

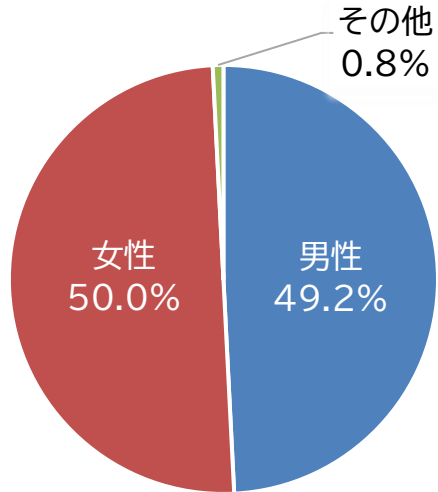
大阪らしい景観づくりに関する調査（民間ネット調査）の結果

- 【調査目的】** 大阪市では、景観計画に基づき都市の風格や活力を高め、まちへの愛着や誇りを育む大阪らしい景観をつくることを目標に取り組んでいます。今後、これらの取り組みをさらに発展させていくため、「景観形成の現状」「景観施策の現状」「大阪らしい景観づくり」について、市民の方がどのようなご意見をお持ちなのかをお聴きし、今後の施策の参考とさせていただくため、実施しました。
- 【調査対象】** 民間調査会社に登録するインターネットモニターのうち、大阪市内に居住する18歳以上の方 500名
- 【調査方法】** インターネットを利用したウェブアンケート調査
- 【実施期間】** 令和7年10月10日～10月15日
- 【調査票】** 調査票（データ添付）
- 【調査実施機関】** TOSEI株式会社
- 【留意点】**
- ※ 質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。
 - ※ 数値（％）は、各実数を元に比率表示し、小数第2位を四捨五入しています。
したがって、内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。
 - ※ 本アンケートの回答者は民間調査会社に登録するインターネットモニターであり、回答者の構成は無作為抽出サンプルのように「市民全体の縮図」ではありません。そのため、調査結果は、「市民全体の状況」を直接的に示すものではなく、あくまで本アンケートの回答者の回答状況にとどまります。

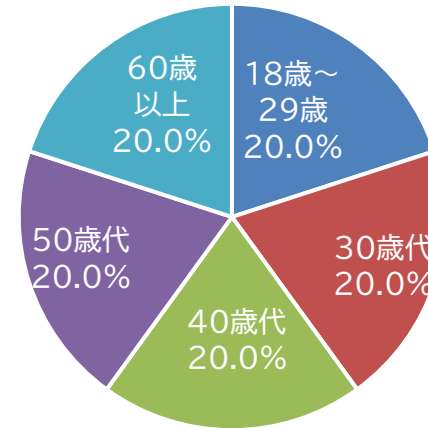
【回答者数と内訳】

年代		18歳～ 29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳 以上	合計
性別	男性	49	47	50	50	50	246
		19.9%	19.1%	20.3%	20.3%	20.3%	100.0%
	女性	49.0%	47.0%	50.0%	50.0%	50.0%	49.2%
		50	50	50	50	50	250
	その他	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
合計	1	3	0	0	0	4	
	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	
	100	100	100	100	100	500	
合計	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%	
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

回答者性別構成比



回答者年代別構成比



【結果の概要】

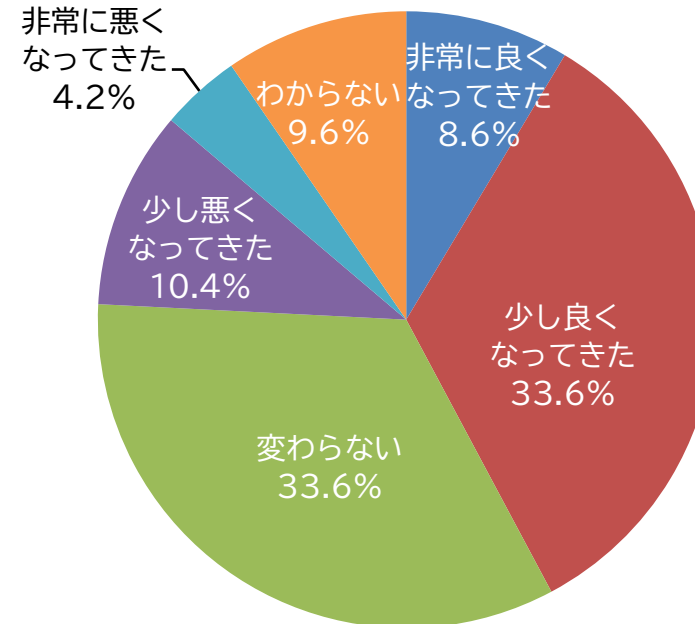
(1) 大阪市の景観形成の現状について

問1 大阪市内の景観は、全体的に、概ね10年前と比べてどのように変わったと思われますか。

●全体の傾向

- ・ 「非常に良くなってきた」「少し良くなってきた」と答えた方が42.2%、「変わらない」と答えた方が33.6%、「少し悪くなってきた」「非常に悪くなってきた」と答えた方が14.6%となっている。

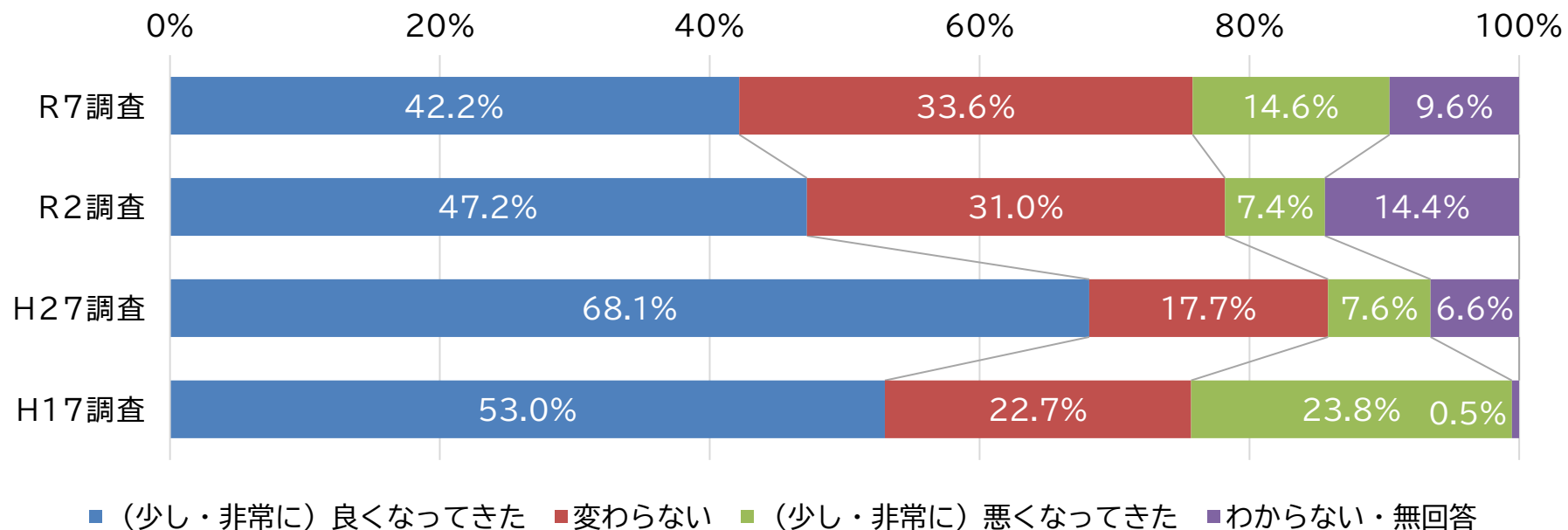
	回答数	割合
非常に良くなってきた	43	8.6%
少し良くなってきた	168	33.6%
変わらない	168	33.6%
少し悪くなってきた	52	10.4%
非常に悪くなってきた	21	4.2%
わからない	48	9.6%
合計	500	100.0%



●過去の調査との比較

- 令和2年度の調査と比較して、「良くなってきた」と答えた方が5ポイント減少し、「変わらない」と答えた方が2.5ポイント上昇、「悪くなってきた」と答えた方が7.2ポイント上昇した。

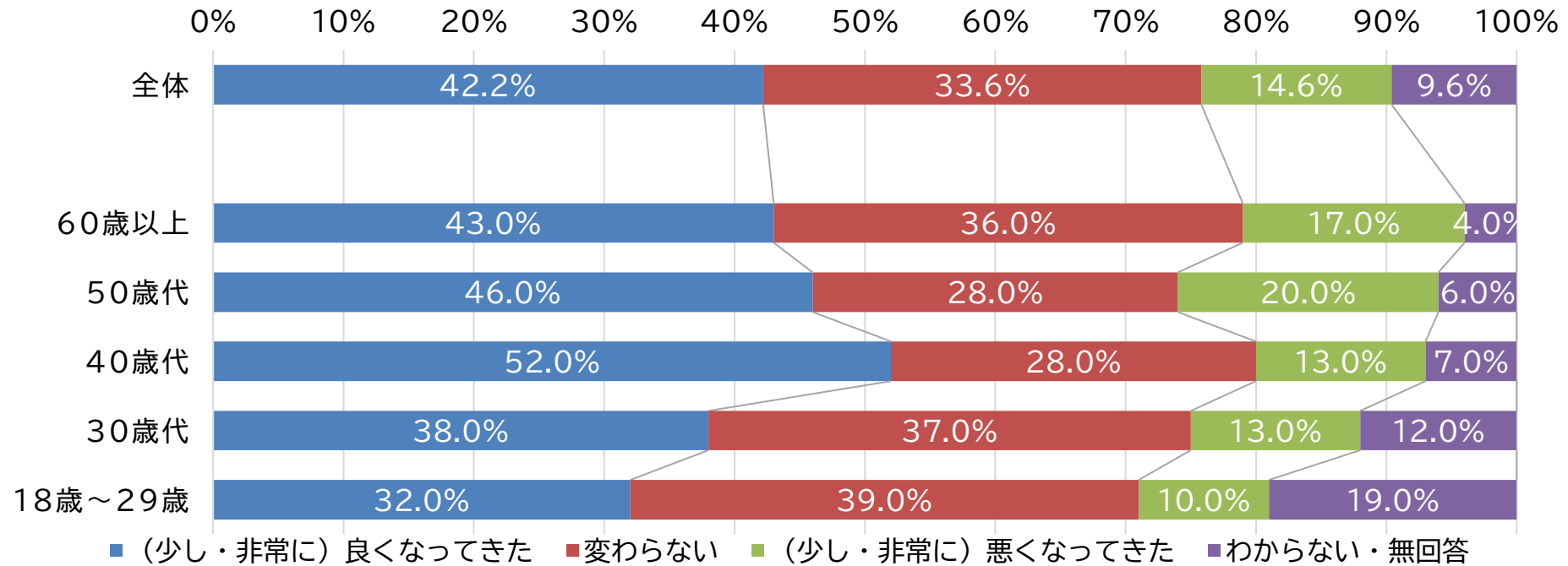
	R7調査		R2調査		H27調査		H17調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	211	42.2%	236	47.2%	404	68.1%	292	53.0%
変わらない	168	33.6%	155	31.0%	105	17.7%	125	22.7%
(少し・非常に)悪くなってきた	73	14.6%	37	7.4%	45	7.6%	131	23.8%
わからない・無回答	48	9.6%	72	14.4%	39	6.6%	3	0.5%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%	551	100.0%



●年代別の傾向

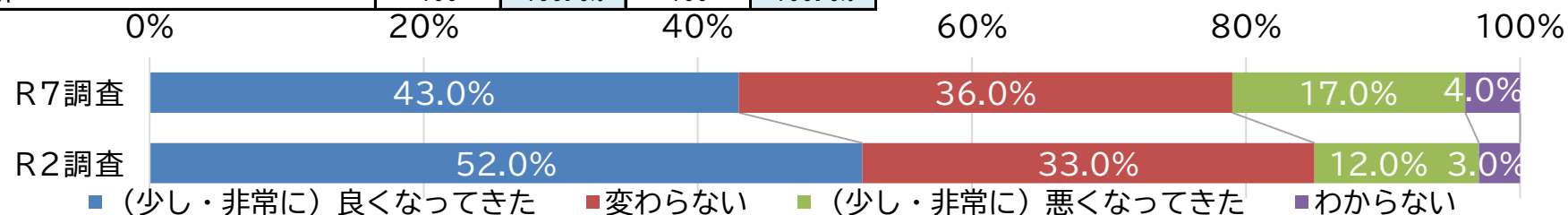
- ・ 30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上では「良くなってきた」と答えた方の割合が最も高く、18～29歳では、「変わらない」と答えた方の割合が最も高くなっている。

	18歳～29歳		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	32	32.0%	38	38.0%	52	52.0%	46	46.0%	43	43.0%	211	42.2%
変わらない	39	39.0%	37	37.0%	28	28.0%	28	28.0%	36	36.0%	168	33.6%
(少し・非常に)悪くなってきた	10	10.0%	13	13.0%	13	13.0%	20	20.0%	17	17.0%	73	14.6%
わからない・無回答	19	19.0%	12	12.0%	7	7.0%	6	6.0%	4	4.0%	48	9.6%
合計	100	100.0%	100	100.0%	100	100.0%	100	100.0%	100	100.0%	500	100.0%



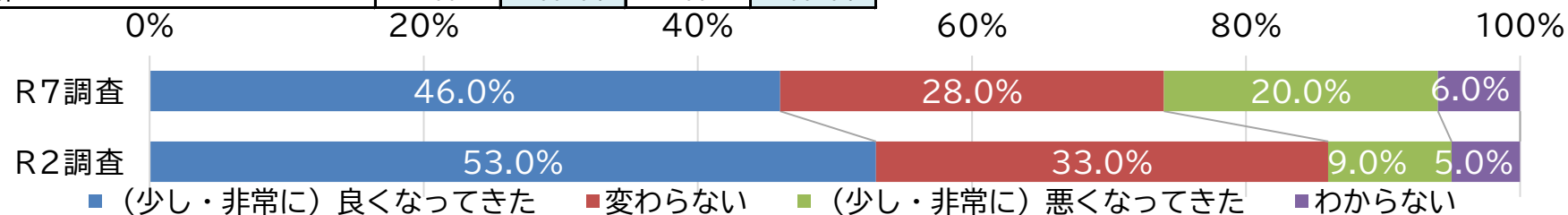
【60歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	43	43.0%	52	52.0%
変わらない	36	36.0%	33	33.0%
(少し・非常に)悪くなってきた	17	17.0%	12	12.0%
わからない	4	4.0%	3	3.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



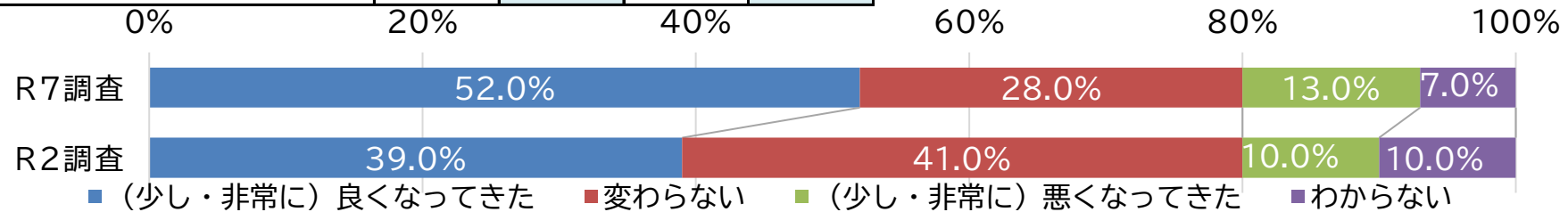
【50歳代】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	46	46.0%	53	53.0%
変わらない	28	28.0%	33	33.0%
(少し・非常に)悪くなってきた	20	20.0%	9	9.0%
わからない	6	6.0%	5	5.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



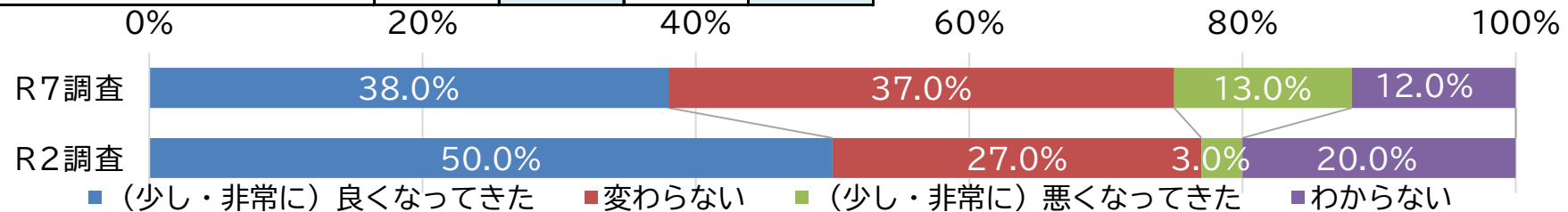
【40歳代】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	52	52.0%	39	39.0%
変わらない	28	28.0%	41	41.0%
(少し・非常に)悪くなってきた	13	13.0%	10	10.0%
わからない	7	7.0%	10	10.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



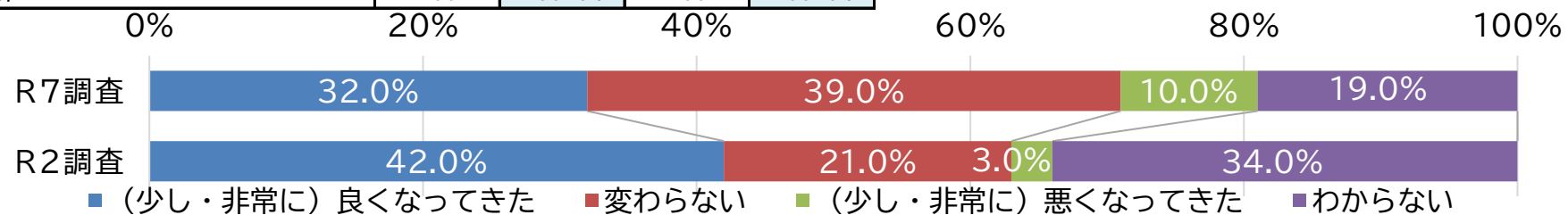
【30歳代】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	38	38.0%	50	50.0%
変わらない	37	37.0%	27	27.0%
(少し・非常に)悪くなってきた	13	13.0%	3	3.0%
わからない	12	12.0%	20	20.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



【18歳～29歳】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
(少し・非常に)良くなってきた	32	32.0%	42	42.0%
変わらない	39	39.0%	21	21.0%
(少し・非常に)悪くなってきた	10	10.0%	3	3.0%
わからない	19	19.0%	34	34.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%

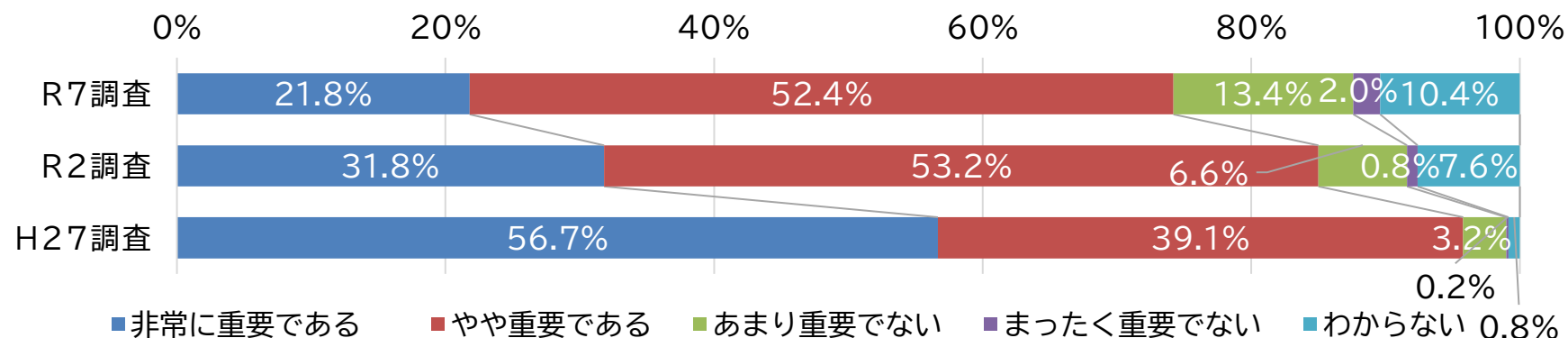


問2 まちづくりを進める上で、魅力ある都市景観の形成はどの程度重要だと思われますか。

●全体の傾向及び過去の調査との比較

- ・ 「非常に重要である」「やや重要である」と答えた方が74.2%、「あまり重要でない」「まったく重要でない」と答えた方が15.4%であった。
- ・ 令和2年度調査と比較すると、「非常に重要である」「やや重要である」の割合が減少している。

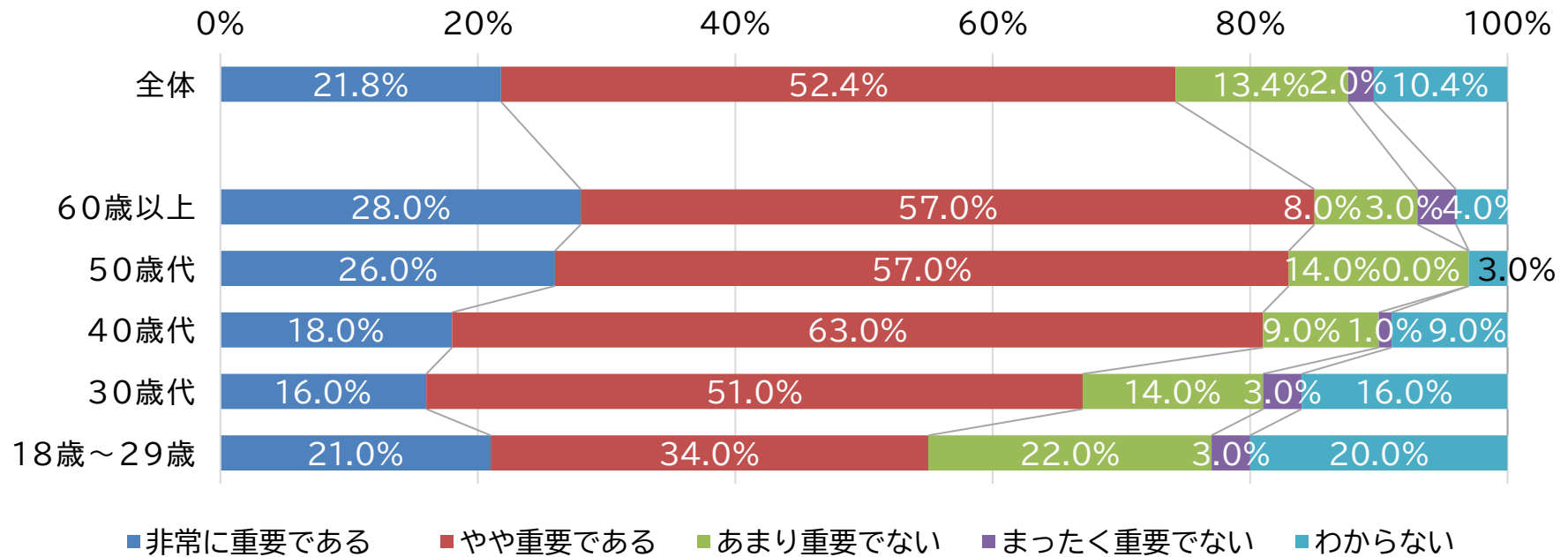
	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	109	21.8%	159	31.8%	336	56.7%
やや重要である	262	52.4%	266	53.2%	232	39.1%
あまり重要でない	67	13.4%	33	6.6%	19	3.2%
まったく重要でない	10	2.0%	4	0.8%	1	0.2%
わからない	52	10.4%	38	7.6%	5	0.8%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



●年代別の傾向

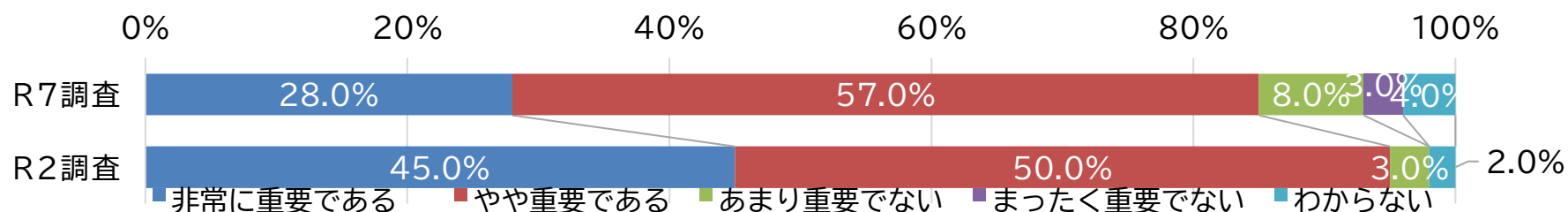
- ・「非常に重要である」「やや重要である」と答えた方の割合は、60歳以上では85.0%と最も高く、18歳～29歳では55.0%と最も低かった。

	18歳～29歳		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	21	21.0%	16	16.0%	18	18.0%	26	26.0%	28	28.0%	109	21.8%
やや重要である	34	34.0%	51	51.0%	63	63.0%	57	57.0%	57	57.0%	262	52.4%
あまり重要でない	22	22.0%	14	14.0%	9	9.0%	14	14.0%	8	8.0%	67	13.4%
まったく重要でない	3	3.0%	3	3.0%	1	1.0%	0	0.0%	3	3.0%	10	2.0%
わからない	20	20.0%	16	16.0%	9	9.0%	3	3.0%	4	4.0%	52	10.4%
合計	100	100.0%	100	100.0%	100	100.0%	100	100.0%	100	100.0%	500	100.0%



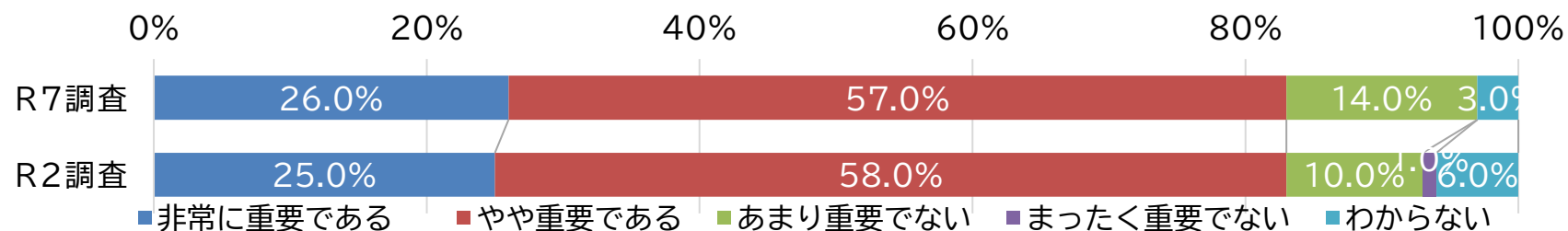
【60歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	28	28.0%	45	45.0%
やや重要である	57	57.0%	50	50.0%
あまり重要でない	8	8.0%	3	3.0%
まったく重要でない	3	3.0%	0	0.0%
わからない	4	4.0%	2	2.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



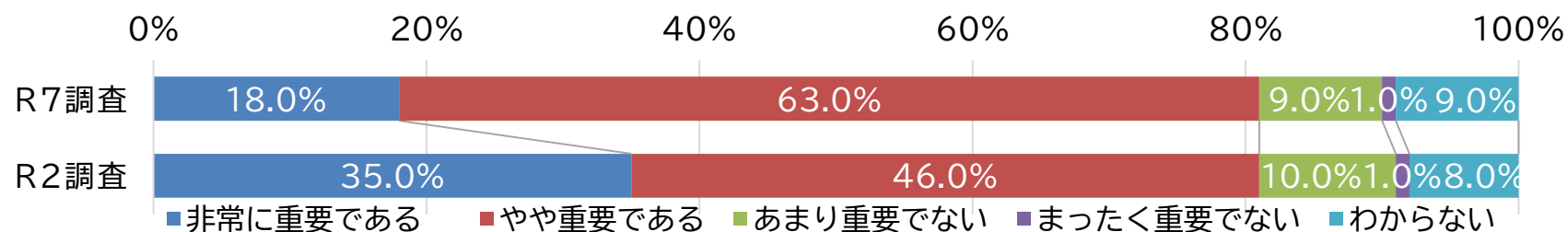
【50歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	26	26.0%	25	25.0%
やや重要である	57	57.0%	58	58.0%
あまり重要でない	14	14.0%	10	10.0%
まったく重要でない	0	0.0%	1	1.0%
わからない	3	3.0%	6	6.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



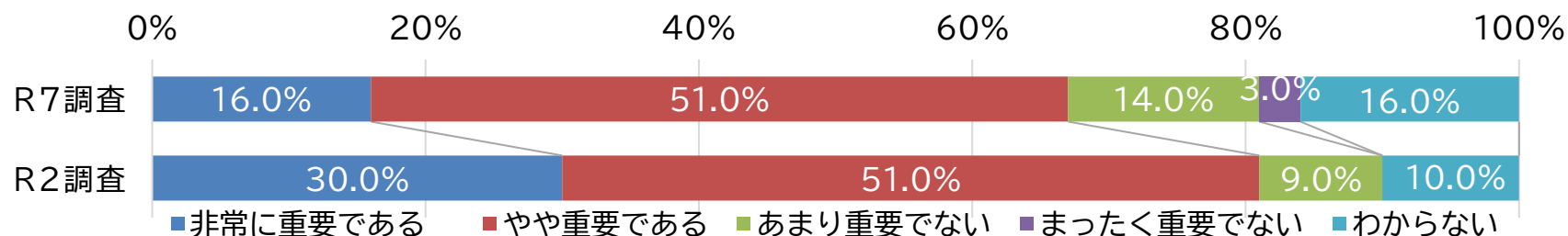
【40歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	18	18.0%	35	35.0%
やや重要である	63	63.0%	46	46.0%
あまり重要でない	9	9.0%	10	10.0%
まったく重要でない	1	1.0%	1	1.0%
わからない	9	9.0%	8	8.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



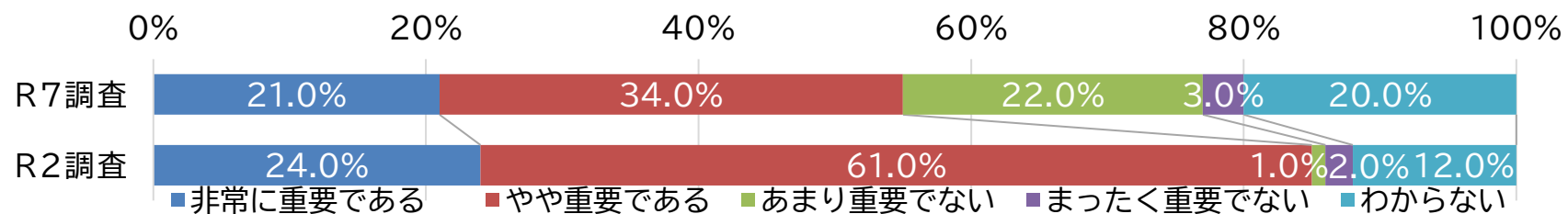
【30歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	16	16.0%	30	30.0%
やや重要である	51	51.0%	51	51.0%
あまり重要でない	14	14.0%	9	9.0%
まったく重要でない	3	3.0%	0	0.0%
わからない	16	16.0%	10	10.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%



【18歳～29歳】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
非常に重要である	21	21.0%	24	24.0%
やや重要である	34	34.0%	61	61.0%
あまり重要でない	22	22.0%	1	1.0%
まったく重要でない	3	3.0%	2	2.0%
わからない	20	20.0%	12	12.0%
合計	100	100.0%	100	100.0%

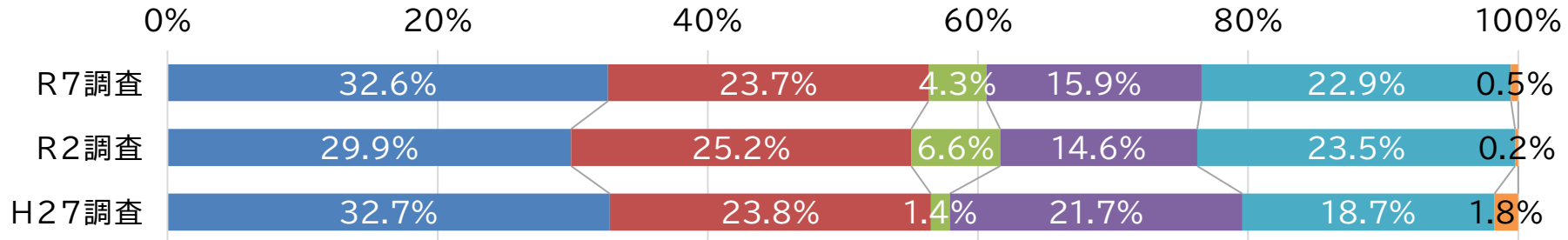


**問3 【問2で「重要である」と回答した人にお聞きします。】
魅力ある都市景観の形成が重要だと思われるのはどのような理由からですか。**

●全体の傾向及び過去の調査との比較

- ・「都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから」と「大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから」と答えた方の合計が56.3%と半数以上を占めており、この傾向は過去の調査結果とほぼ同じ割合となっている。

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	121	32.6%	127	29.9%	186	32.7%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	88	23.7%	107	25.2%	135	23.8%
不動産価値が向上するから	16	4.3%	28	6.6%	8	1.4%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	59	15.9%	62	14.6%	123	21.7%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	85	22.9%	100	23.5%	106	18.7%
その他	2	0.5%	1	0.2%	10	1.8%
合計	371	100.0%	425	100.0%	568	100.0%

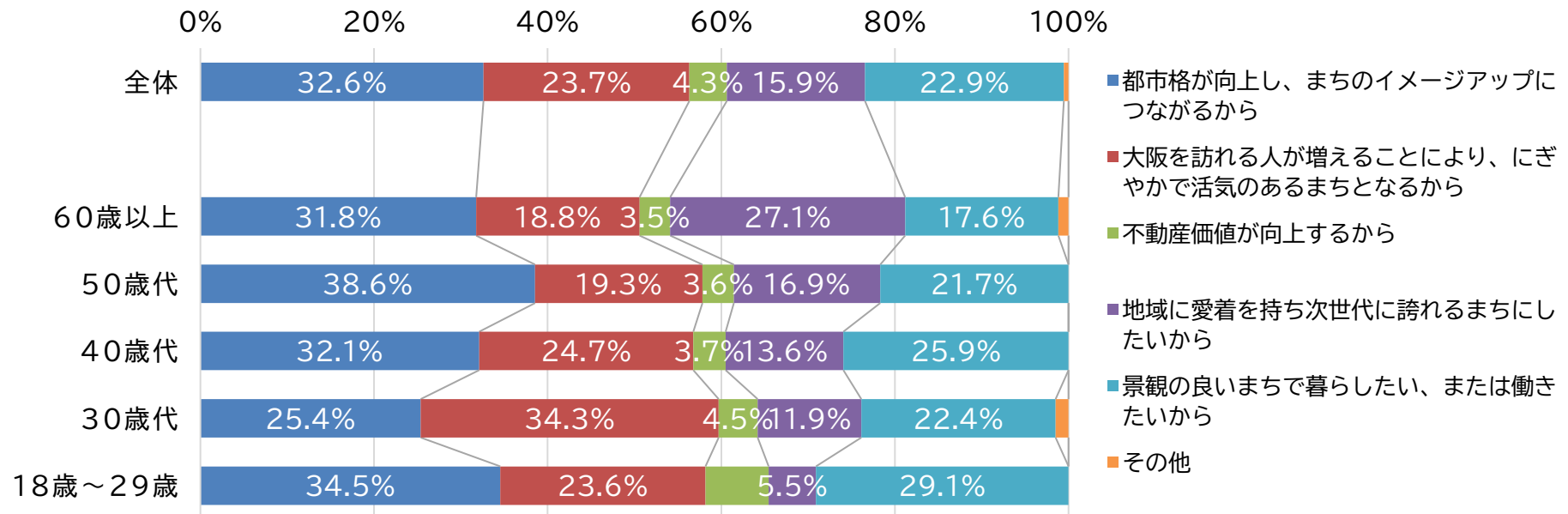


- 都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから
- 大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから
- 不動産価値が向上するから
- 地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから
- 景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから
- その他

●年代別の傾向

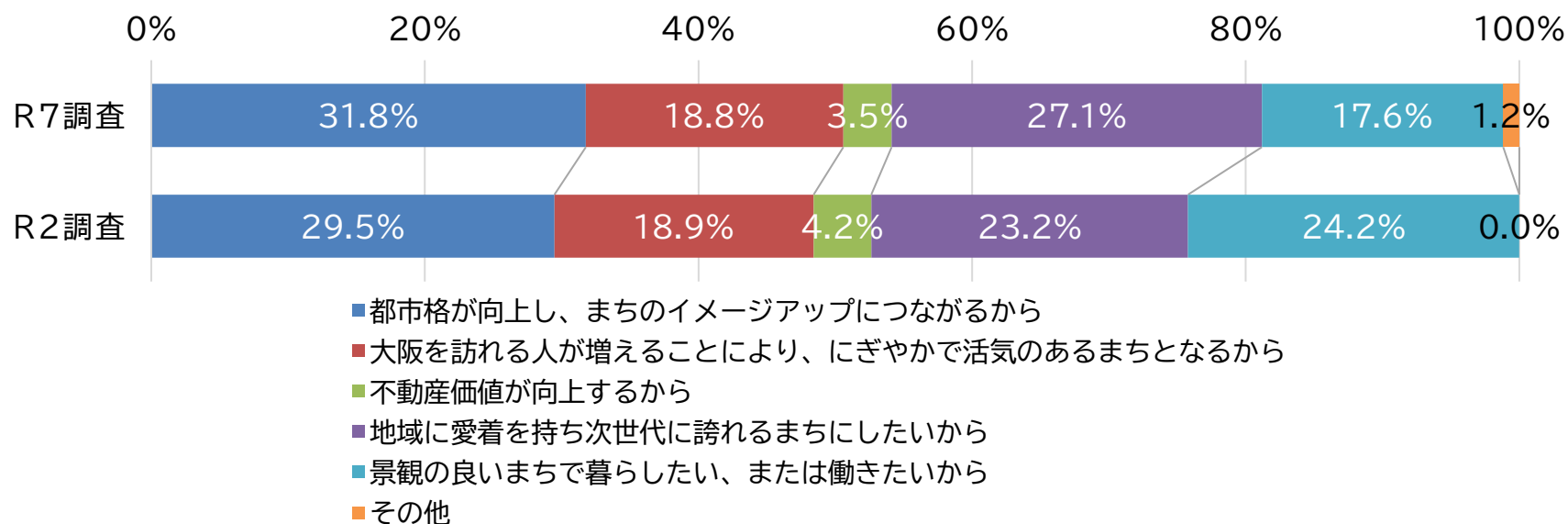
- ・ 18歳～29歳では、「景観の良いまちで暮らしたい・働きたい」と答えた方の割合が全年代中最も高く、60歳以上では「地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたい」と答えた方の割合が全年代中最高だった。

	18歳～29歳		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	19	34.5%	17	25.4%	26	32.1%	32	38.6%	27	31.8%	121	32.6%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	13	23.6%	23	34.3%	20	24.7%	16	19.3%	16	18.8%	88	23.7%
不動産価値が向上するから	4	7.3%	3	4.5%	3	3.7%	3	3.6%	3	3.5%	16	4.3%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	3	5.5%	8	11.9%	11	13.6%	14	16.9%	23	27.1%	59	15.9%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	16	29.1%	15	22.4%	21	25.9%	18	21.7%	15	17.6%	85	22.9%
その他	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	2	0.5%
合計	55	100.0%	67	100.0%	81	100.0%	83	100.0%	85	100.0%	371	100.0%



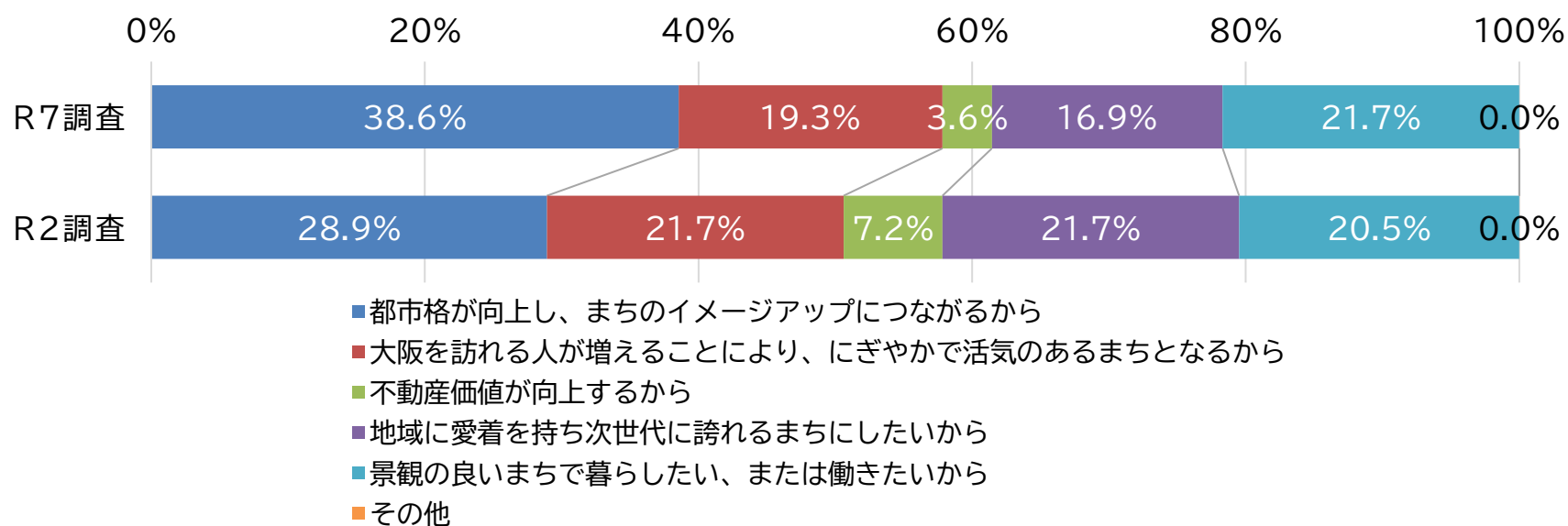
【60歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	27	31.8%	28	29.5%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	16	18.8%	18	18.9%
不動産価値が向上するから	3	3.5%	4	4.2%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	23	27.1%	22	23.2%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	15	17.6%	23	24.2%
その他	1	1.2%	0	0.0%
合計	85	100.0%	95	100.0%



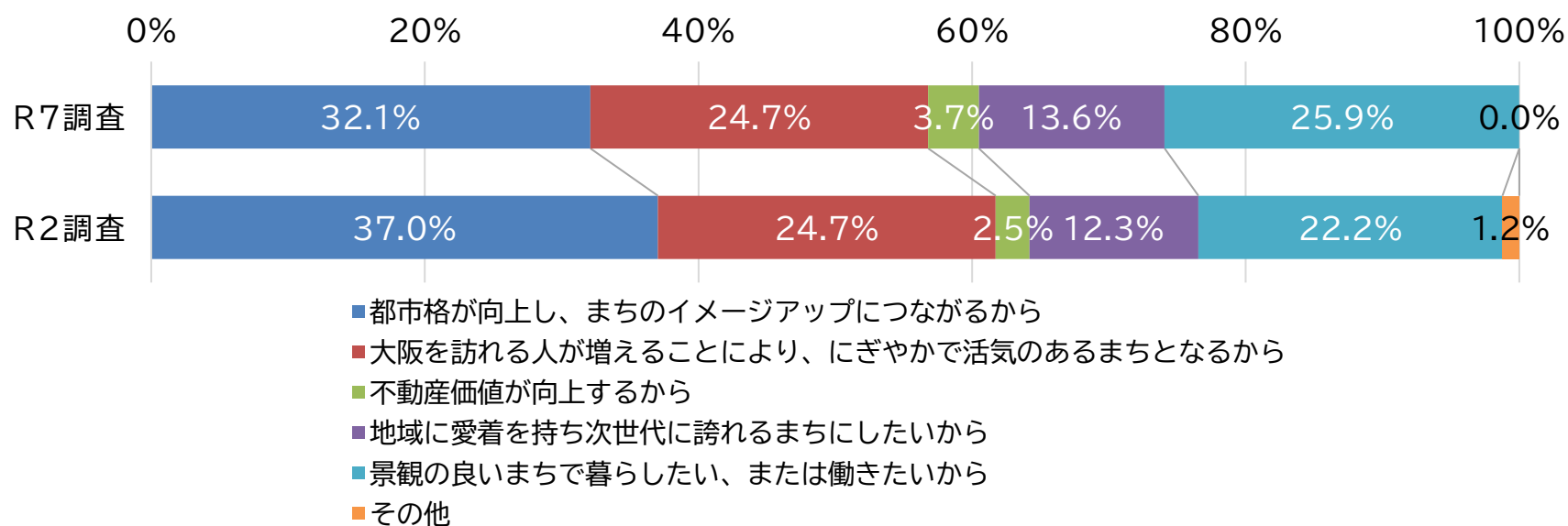
【50歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	32	38.6%	24	28.9%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	16	19.3%	18	21.7%
不動産価値が向上するから	3	3.6%	6	7.2%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	14	16.9%	18	21.7%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	18	21.7%	17	20.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
合計	83	100.0%	83	100.0%



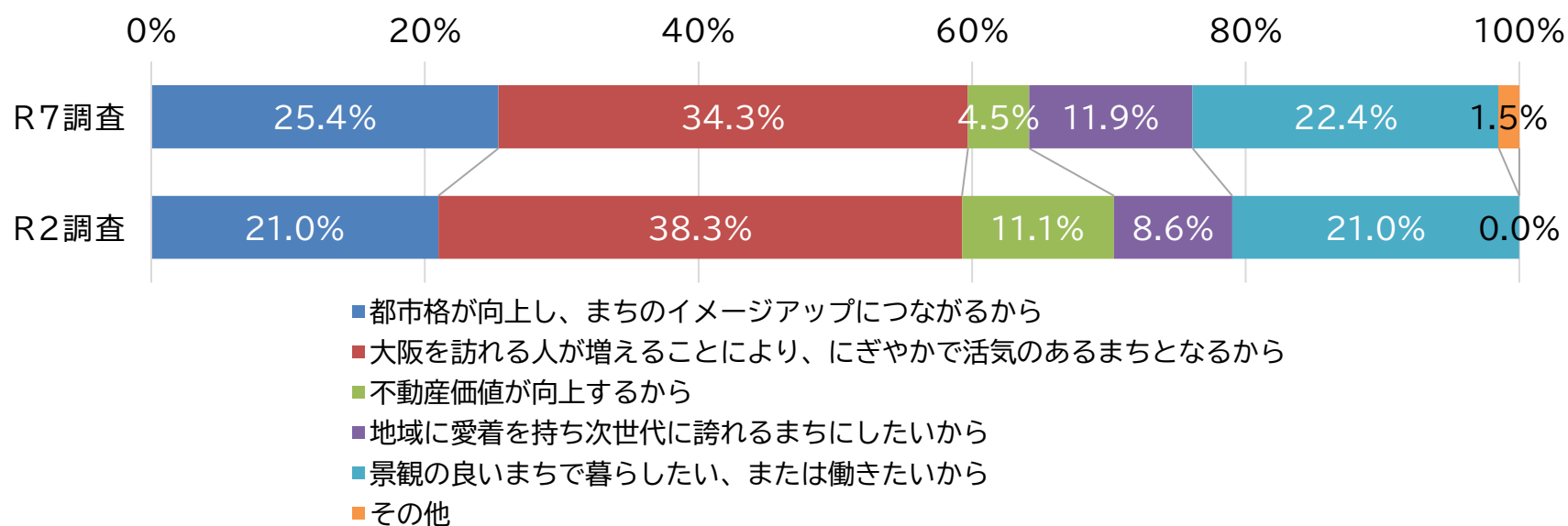
【40歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	26	32.1%	30	37.0%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	20	24.7%	20	24.7%
不動産価値が向上するから	3	3.7%	2	2.5%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	11	13.6%	10	12.3%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	21	25.9%	18	22.2%
その他	0	0.0%	1	1.2%
合計	81	100.0%	81	100.0%



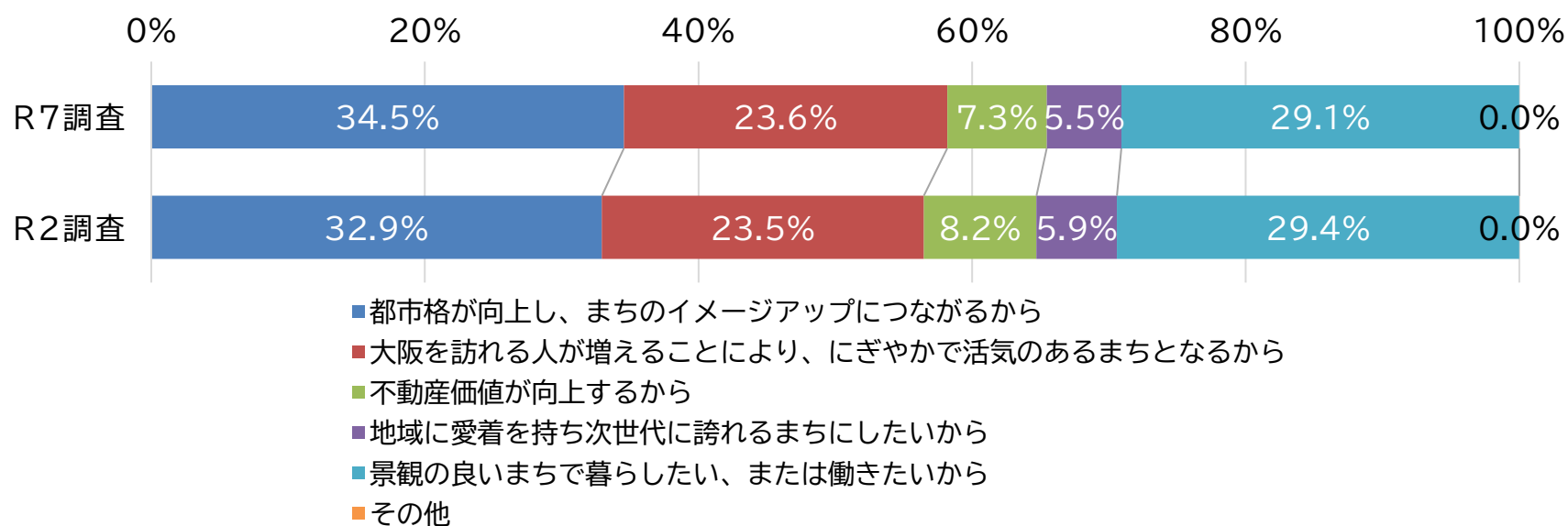
【30歳以上】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	17	25.4%	17	21.0%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	23	34.3%	31	38.3%
不動産価値が向上するから	3	4.5%	9	11.1%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	8	11.9%	7	8.6%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	15	22.4%	17	21.0%
その他	1	1.5%	0	0.0%
合計	67	100.0%	81	100.0%



【18歳～29歳】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから	19	34.5%	28	32.9%
大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから	13	23.6%	20	23.5%
不動産価値が向上するから	4	7.3%	7	8.2%
地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから	3	5.5%	5	5.9%
景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから	16	29.1%	25	29.4%
その他	0	0.0%	0	0.0%
合計	55	100.0%	85	100.0%



問4 大阪市内のどのような景観が好きですか。

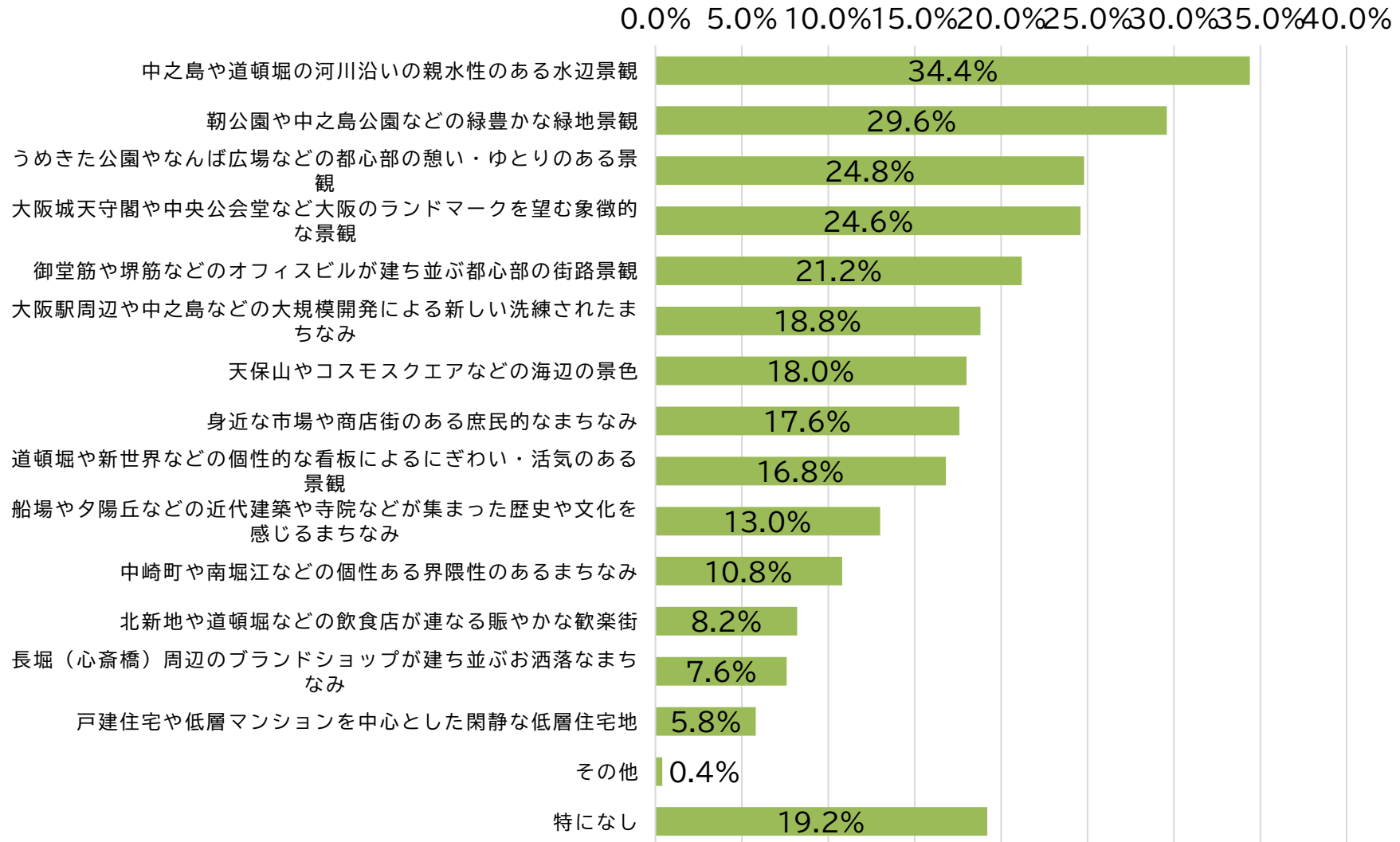
●全体の傾向

- ・ 水辺景観や緑地景観が約30%の割合で最も高く好まれている。
- ・ 次いで、うめきた公園やなんば広場など都心部での憩いある景観や、大阪を象徴する大阪城や公会堂のランドマークが約25%の高い好感度を示している。

(複数回答可、割合は回答人数500人より算定)

	回答数(1,258)	
	回答数	割合
中之島や道頓堀の河川沿いの親水性のある水辺景観	172	34.4%
靱公園や中之島公園などの緑豊かな緑地景観	148	29.6%
うめきた公園やなんば広場などの都心部の憩い・ゆとりのある景観	124	24.8%
大阪城天守閣や中央公会堂など大阪のランドマークを望む象徴的な景観	123	24.6%
御堂筋や堺筋などのオフィスビルが建ち並ぶ都心部の街路景観	106	21.2%
大阪駅周辺や中之島などの大規模開発による新しい洗練されたまちなみ	94	18.8%
天保山やコスモスクエアなどの海辺の景色	90	18.0%
身近な市場や商店街のある庶民的なまちなみ	88	17.6%
道頓堀や新世界などの個性的な看板によるにぎわい・活気のある景観	84	16.8%
船場や夕陽丘などの近代建築や寺院などが集まった歴史や文化を感じるまちなみ	65	13.0%
中崎町や南堀江などの個性ある界隈性のあるまちなみ	54	10.8%
北新地や道頓堀などの飲食店が連なる賑やかな歓楽街	41	8.2%
長堀(心齋橋)周辺のブランドショップが建ち並ぶお洒落なまちなみ	38	7.6%
戸建住宅や低層マンションを中心とした閑静な低層住宅地	29	5.8%
その他	2	0.4%
特になし	96	19.2%

問4 大阪市内のどのような景観が好きですか



(2) 大阪市の景観施策の現状について

問5 大阪市では、景観計画の重点届出区域等の建物を対象に、道路からの後退距離や高さ、広告物の大きさなどの基準を設け、良好な景観の形成を図ってきました。これらのまちなみの現状について、あてはまるものを1つお選びください。

●全体の傾向及び過去の調査との比較

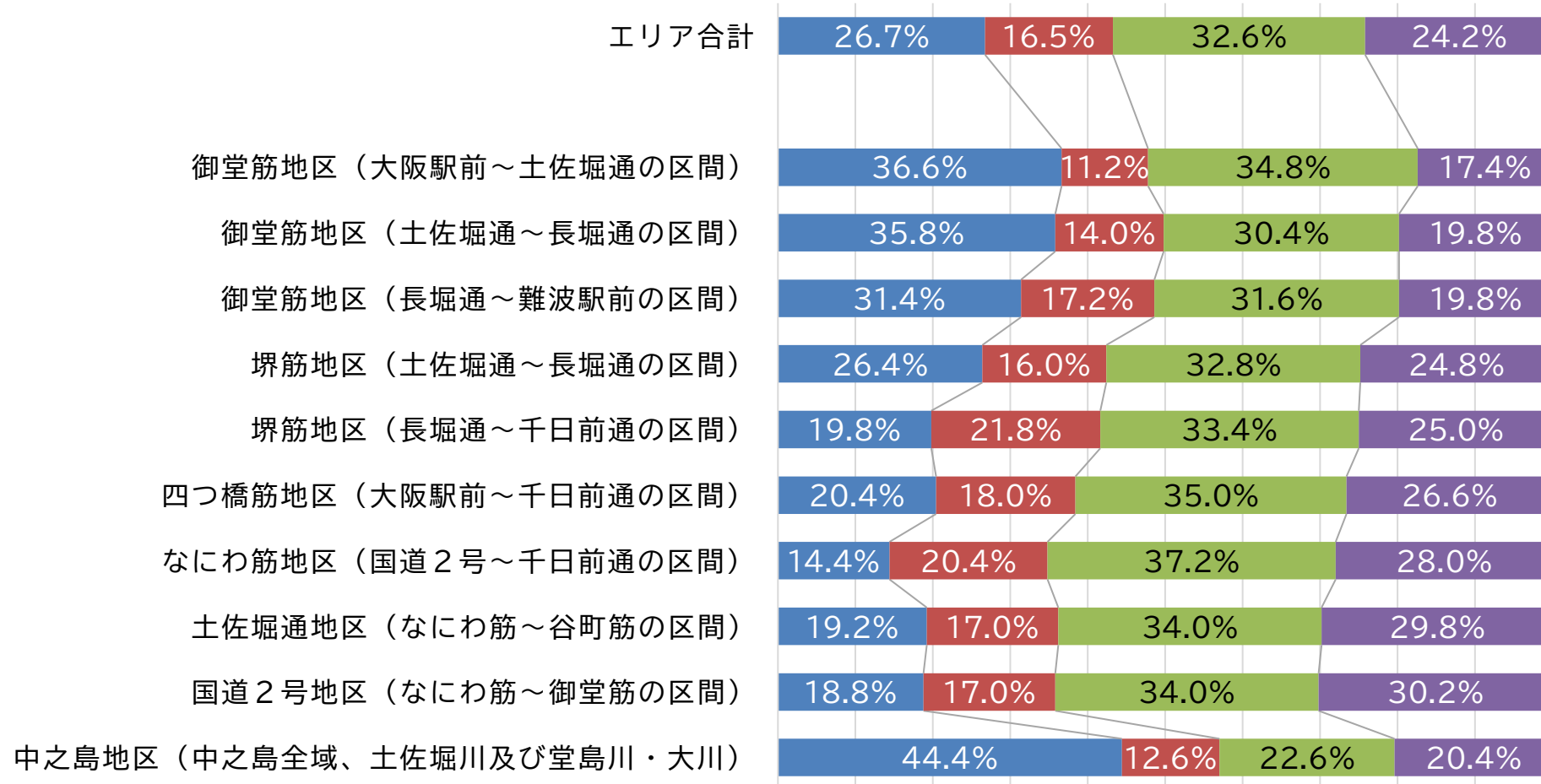
- ・ エリア合計では、「良好な景観である」と答えた方が26.7%、「良好な景観ではない」が16.5%となった。
- ・ 重点届出区域の中では、中之島地区が「良好な景観である」と答えた方の割合が最も高かった。

●令和7年度結果

	良好な景観である		良好な景観でない		どちらともいえない		わからない		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通の区間）	183	36.6%	56	11.2%	174	34.8%	87	17.4%	500	100.0%
御堂筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）	179	35.8%	70	14.0%	152	30.4%	99	19.8%	500	100.0%
御堂筋地区（長堀通～難波駅前の区間）	157	31.4%	86	17.2%	158	31.6%	99	19.8%	500	100.0%
堺筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）	132	26.4%	80	16.0%	164	32.8%	124	24.8%	500	100.0%
堺筋地区（長堀通～千日前通の区間）	99	19.8%	109	21.8%	167	33.4%	125	25.0%	500	100.0%
四つ橋筋地区（大阪駅前～千日前通の区間）	102	20.4%	90	18.0%	175	35.0%	133	26.6%	500	100.0%
なにわ筋地区（国道2号～千日前通の区間）	72	14.4%	102	20.4%	186	37.2%	140	28.0%	500	100.0%
土佐堀通地区（なにわ筋～谷町筋の区間）	96	19.2%	85	17.0%	170	34.0%	149	29.8%	500	100.0%
国道2号地区（なにわ筋～御堂筋の区間）	94	18.8%	85	17.0%	170	34.0%	151	30.2%	500	100.0%
中之島地区（中之島全域、土佐堀川及び堂島川・大川）	222	44.4%	63	12.6%	113	22.6%	102	20.4%	500	100.0%
エリア合計	1336	26.7%	826	16.5%	1629	32.6%	1209	24.2%	5000	100.0%

問5 まちなみの現状

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

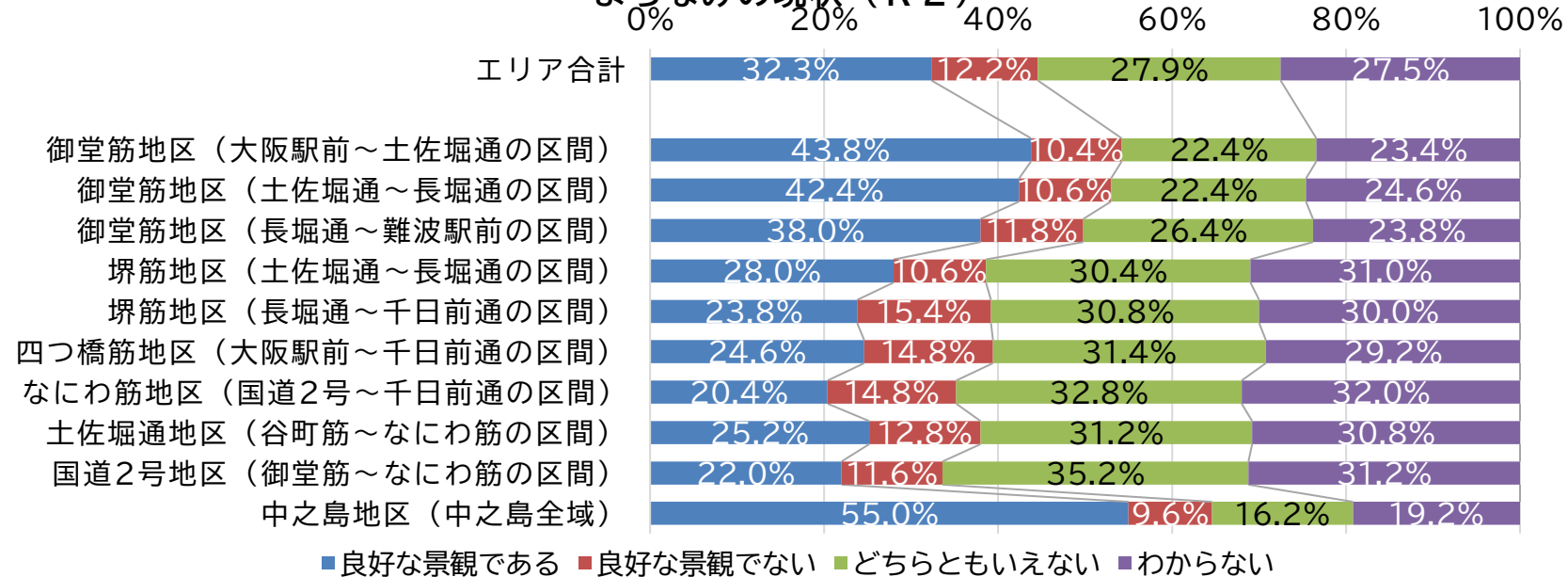


■ 良好な景観である ■ 良好な景観でない ■ どちらともいえない ■ わからない

●令和2年度結果

	良好な景観である		良好な景観でない		どちらともいえない		わからない		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通の区間）	219	43.8%	52	10.4%	112	22.4%	117	23.4%	500	100.0%
御堂筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）	212	42.4%	53	10.6%	112	22.4%	123	24.6%	500	100.0%
御堂筋地区（長堀通～難波駅前の区間）	190	38.0%	59	11.8%	132	26.4%	119	23.8%	500	100.0%
堺筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）	140	28.0%	53	10.6%	152	30.4%	155	31.0%	500	100.0%
堺筋地区（長堀通～千日前通の区間）	119	23.8%	77	15.4%	154	30.8%	150	30.0%	500	100.0%
四つ橋筋地区（大阪駅前～千日前通の区間）	123	24.6%	74	14.8%	157	31.4%	146	29.2%	500	100.0%
なにわ筋地区（国道2号～千日前通の区間）	102	20.4%	74	14.8%	164	32.8%	160	32.0%	500	100.0%
土佐堀通地区（谷町筋～なにわ筋の区間）	126	25.2%	64	12.8%	156	31.2%	154	30.8%	500	100.0%
国道2号地区（御堂筋～なにわ筋の区間）	110	22.0%	58	11.6%	176	35.2%	156	31.2%	500	100.0%
中之島地区（中之島全域）	275	55.0%	48	9.6%	81	16.2%	96	19.2%	500	100.0%
エリア合計	1616	32.3%	612	12.2%	1396	27.9%	1376	27.5%	5000	100.0%

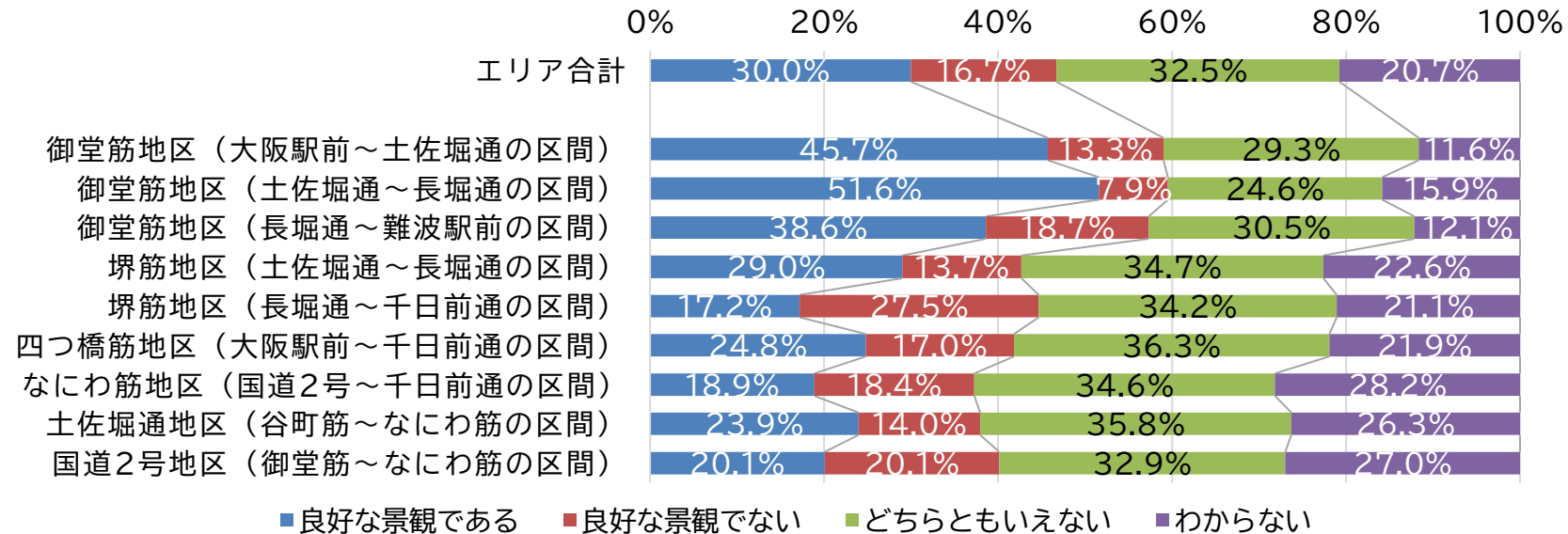
まちなみの現状（R2）



●平成27年度結果

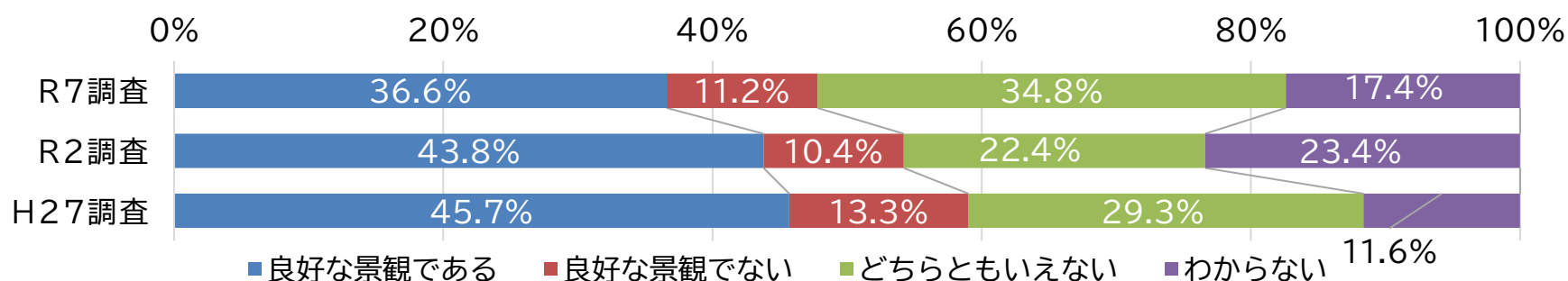
	良好な景観である		良好な景観でない		どちらともいえない		わからない		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通の区間）	271	45.7%	79	13.3%	174	29.3%	69	11.6%	593	100.0%
御堂筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）	306	51.6%	47	7.9%	146	24.6%	94	15.9%	593	100.0%
御堂筋地区（長堀通～難波駅前の区間）	229	38.6%	111	18.7%	181	30.5%	72	12.1%	593	100.0%
堺筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）	172	29.0%	81	13.7%	206	34.7%	134	22.6%	593	100.0%
堺筋地区（長堀通～千日前通の区間）	102	17.2%	163	27.5%	203	34.2%	125	21.1%	593	100.0%
四つ橋筋地区（大阪駅前～千日前通の区間）	147	24.8%	101	17.0%	215	36.3%	130	21.9%	593	100.0%
なにわ筋地区（国道2号～千日前通の区間）	112	18.9%	109	18.4%	205	34.6%	167	28.2%	593	100.0%
土佐堀通地区（谷町筋～なにわ筋の区間）	142	23.9%	83	14.0%	212	35.8%	156	26.3%	593	100.0%
国道2号地区（御堂筋～なにわ筋の区間）	119	20.1%	119	20.1%	195	32.9%	160	27.0%	593	100.0%
エリア合計	1600	30.0%	893	16.7%	1737	32.5%	1107	20.7%	5337	100.0%

まちなみの現状（H27）



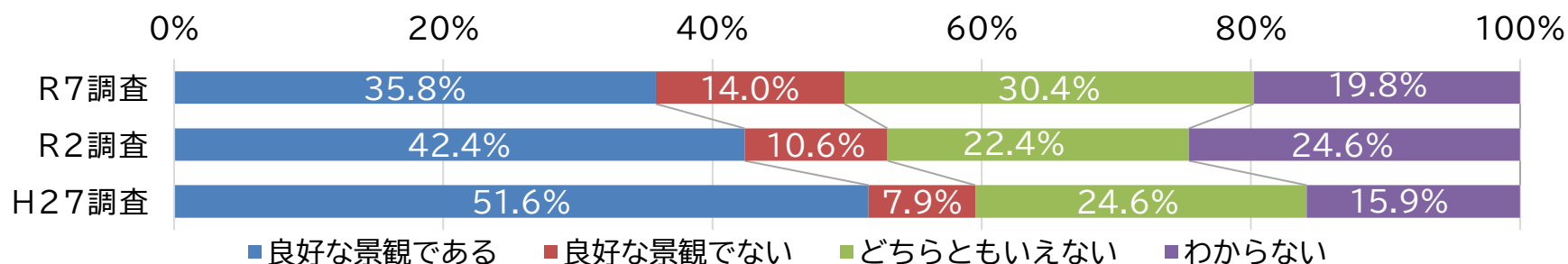
【御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	183	36.6%	219	43.8%	271	45.7%
良好な景観でない	56	11.2%	52	10.4%	79	13.3%
どちらともいえない	174	34.8%	112	22.4%	174	29.3%
わからない	87	17.4%	117	23.4%	69	11.6%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



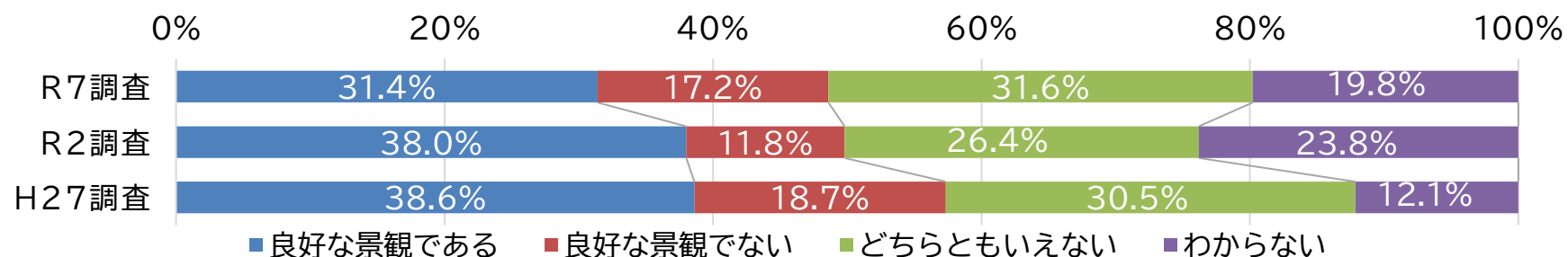
【御堂筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	179	35.8%	212	42.4%	306	51.6%
良好な景観でない	70	14.0%	53	10.6%	47	7.9%
どちらともいえない	152	30.4%	112	22.4%	146	24.6%
わからない	99	19.8%	123	24.6%	94	15.9%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



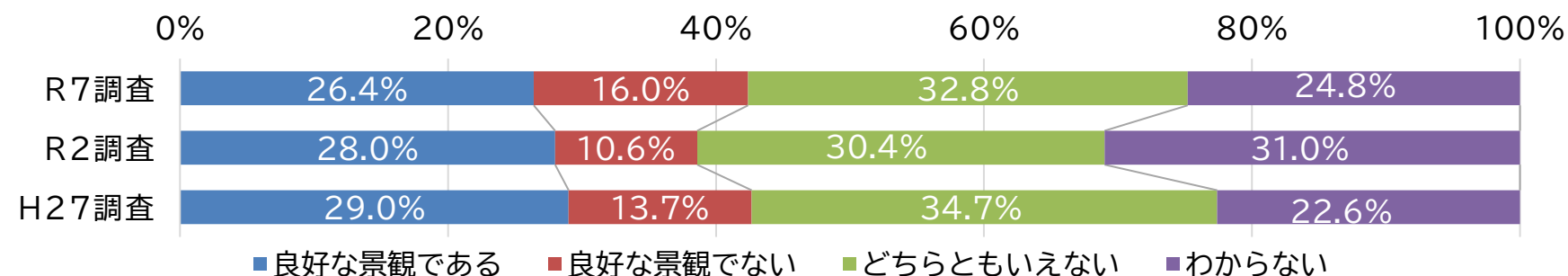
【御堂筋地区（長堀通～難波駅前の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	157	31.4%	190	38.0%	229	38.6%
良好な景観でない	86	17.2%	59	11.8%	111	18.7%
どちらともいえない	158	31.6%	132	26.4%	181	30.5%
わからない	99	19.8%	119	23.8%	72	12.1%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



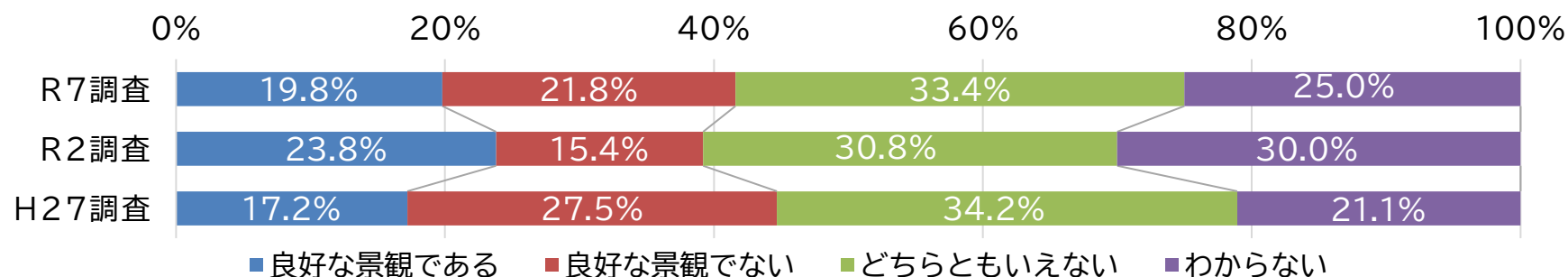
【堺筋地区（土佐堀通～長堀通の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	132	26.4%	140	28.0%	172	29.0%
良好な景観でない	80	16.0%	53	10.6%	81	13.7%
どちらともいえない	164	32.8%	152	30.4%	206	34.7%
わからない	124	24.8%	155	31.0%	134	22.6%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



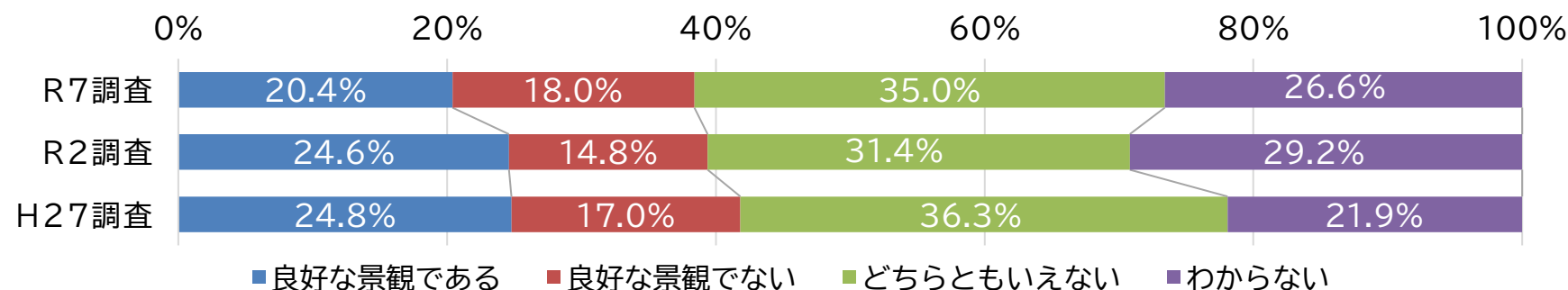
【堺筋地区（長堀通～千日前通の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	99	19.8%	119	23.8%	102	17.2%
良好な景観でない	109	21.8%	77	15.4%	163	27.5%
どちらともいえない	167	33.4%	154	30.8%	203	34.2%
わからない	125	25.0%	150	30.0%	125	21.1%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



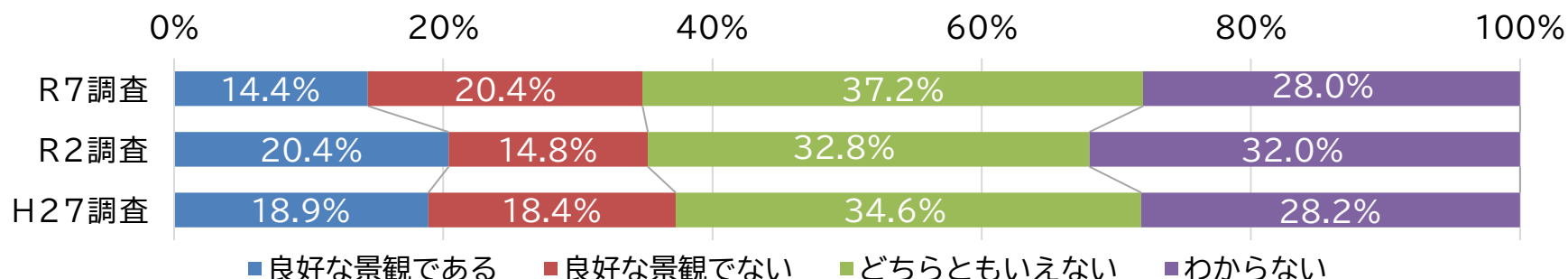
【四つ橋筋地区（大阪駅前～千日前通の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	102	20.4%	123	24.6%	147	24.8%
良好な景観でない	90	18.0%	74	14.8%	101	17.0%
どちらともいえない	175	35.0%	157	31.4%	215	36.3%
わからない	133	26.6%	146	29.2%	130	21.9%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



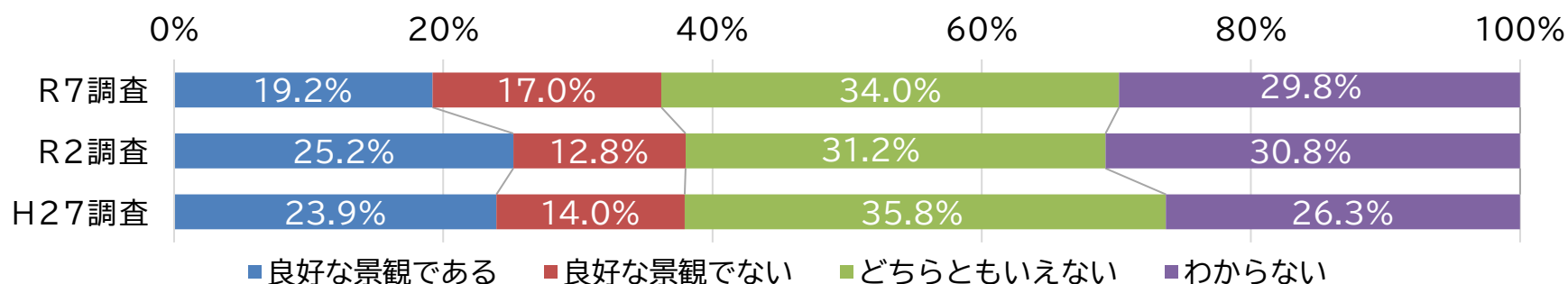
【なにわ筋地区（国道2号～千日前通の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	72	14.4%	102	20.4%	112	18.9%
良好な景観でない	102	20.4%	74	14.8%	109	18.4%
どちらともいえない	186	37.2%	164	32.8%	205	34.6%
わからない	140	28.0%	160	32.0%	167	28.2%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



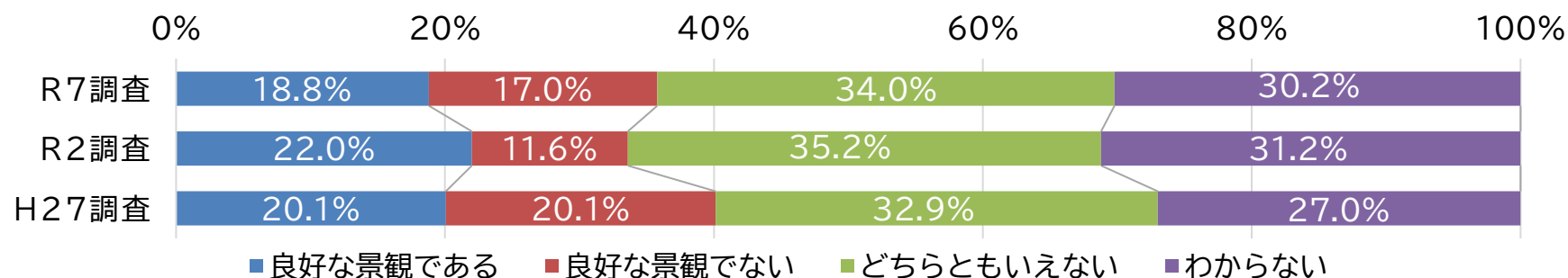
【土佐堀通地区（なにわ筋～谷町筋の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	96	19.2%	126	25.2%	142	23.9%
良好な景観でない	85	17.0%	64	12.8%	83	14.0%
どちらともいえない	170	34.0%	156	31.2%	212	35.8%
わからない	149	29.8%	154	30.8%	156	26.3%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



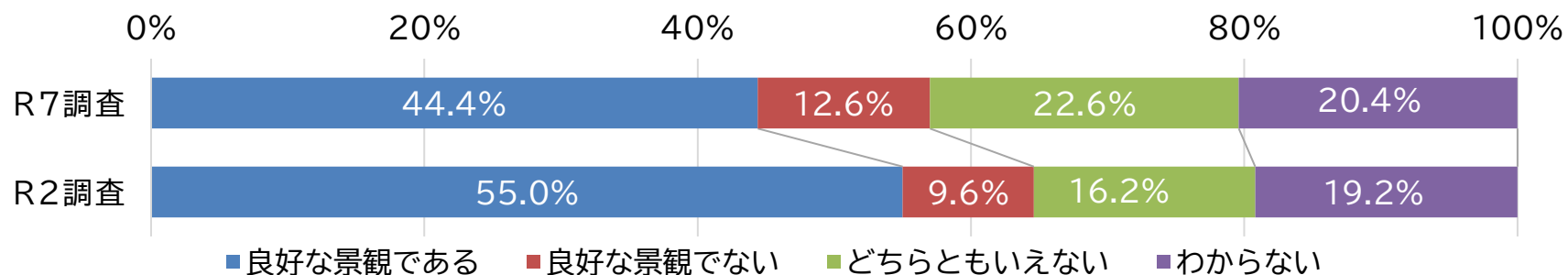
【国道2号地区（なにわ筋～御堂筋の区間）】

	R7調査		R2調査		H27調査	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	94	18.8%	110	22.0%	119	20.1%
良好な景観でない	85	17.0%	58	11.6%	119	20.1%
どちらともいえない	170	34.0%	176	35.2%	195	32.9%
わからない	151	30.2%	156	31.2%	160	27.0%
合計	500	100.0%	500	100.0%	593	100.0%



【中之島地区（中之島全域、土佐堀川及び堂島川・大川）】

	R7調査		R2調査	
	回答数	割合	回答数	割合
良好な景観である	222	44.4%	275	55.0%
良好な景観でない	63	12.6%	48	9.6%
どちらともいえない	113	22.6%	81	16.2%
わからない	102	20.4%	96	19.2%
合計	500	100.0%	500	100.0%



(3) 大阪らしい景観づくり

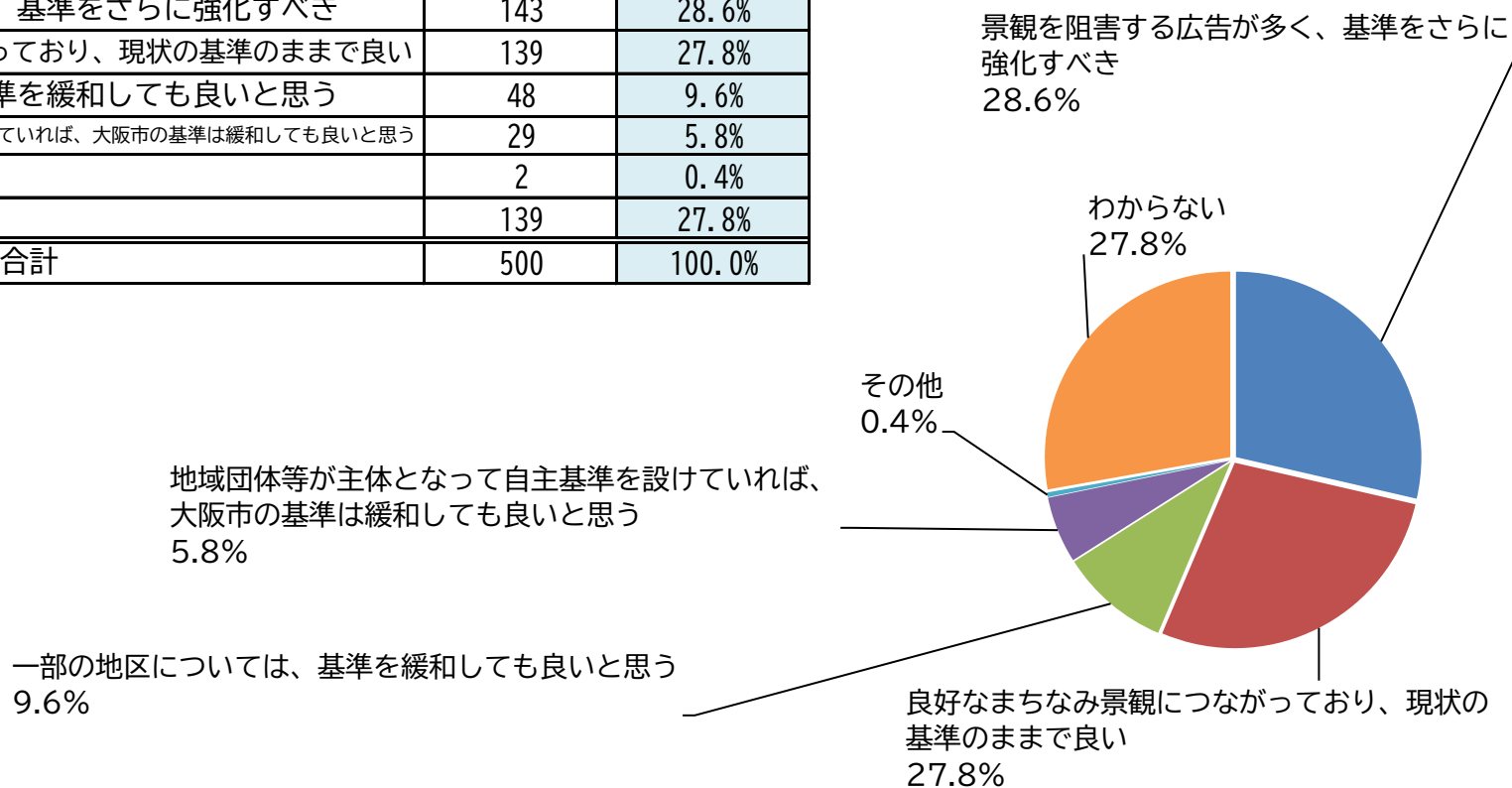
問6 景観に悪い影響を与える可能性がある屋外広告物について、良好な景観形成に資するデザイン性の高い屋外広告物となるよう、位置、大きさ、意匠の基準を設け、景観誘導を実施しています。このような屋外広告物に対する景観誘導の基準について、どう思われますか。

●全体の傾向

- ・ 「基準をさらに強化すべき」と「現状の基準のままで良い」と答えた方が、いずれも約28%とほぼ同じ割合であった一方で、「基準を緩和しても良いと思う」の回答は比較的低い割合にとどまった。

●調査結果

	回答数	割合
景観を阻害する広告が多く、基準をさらに強化すべき	143	28.6%
良好なまちなみ景観につながっており、現状の基準のままで良い	139	27.8%
一部の地区については、基準を緩和しても良いと思う	48	9.6%
地域団体等が主体となって自主基準を設けていれば、大阪市の基準は緩和しても良いと思う	29	5.8%
その他	2	0.4%
わからない	139	27.8%
合計	500	100.0%

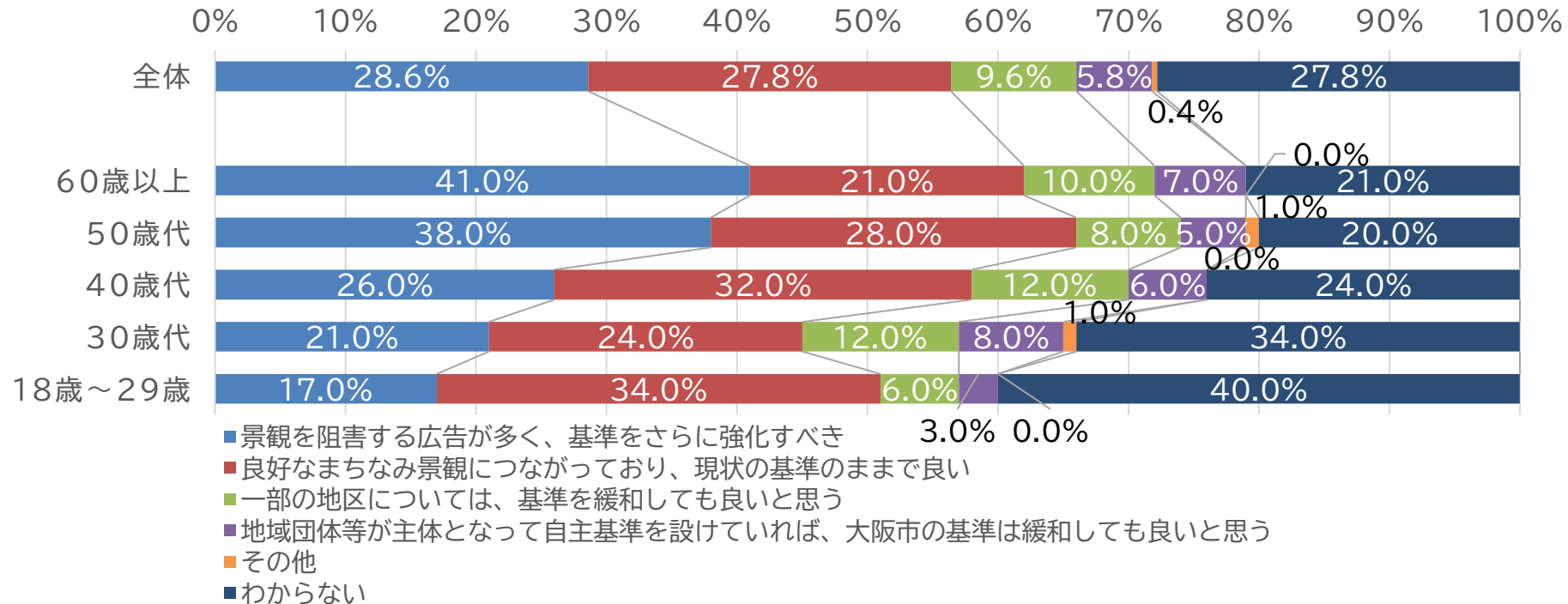


●年代別の傾向

- ・ 「基準をさらに強化すべき」と答えた方の割合は、年代が上がるごとに増加傾向にあり、「現状の基準のままで良い」と答えた方は、比較的若い年代層で高い割合となった。
- ・ 「基準を緩和しても良いと思う」と答えた方は、全年代層で概ね近い割合であった。

●調査結果

	18歳～29歳		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
景観を阻害する広告が多く、基準をさらに強化すべき	17	17.0%	21	21.0%	26	26.0%	38	38.0%	41	41.0%	143	28.6%
良好なまちなみ景観につながっており、現状の基準のままで良い	34	34.0%	24	24.0%	32	32.0%	28	28.0%	21	21.0%	139	27.8%
一部の地区については、基準を緩和しても良いと思う	6	6.0%	12	12.0%	12	12.0%	8	8.0%	10	10.0%	48	9.6%
地域団体等が主体となって自主基準を設けていれば、大阪市の基準は緩和しても良いと思う	3	3.0%	8	8.0%	6	6.0%	5	5.0%	7	7.0%	29	5.8%
その他	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	2	0.4%
わからない	40	40.0%	34	34.0%	24	24.0%	20	20.0%	21	21.0%	139	27.8%
合計	100	20.0%	100	20.0%	100	20.0%	100	20.0%	100	20.0%	500	100.0%



問7 景観計画の重点届出区域等における広告物について、良好な景観形成にとってどのような景観誘導が重要だと思いますか。

●全体の傾向

- 各エリアの合計では、「公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導」が33.5%と最も高く、次いで「広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導」が29.8%、「建物への設置する高さなど、設置位置の誘導」が25.8%となっている。

●地域別の傾向

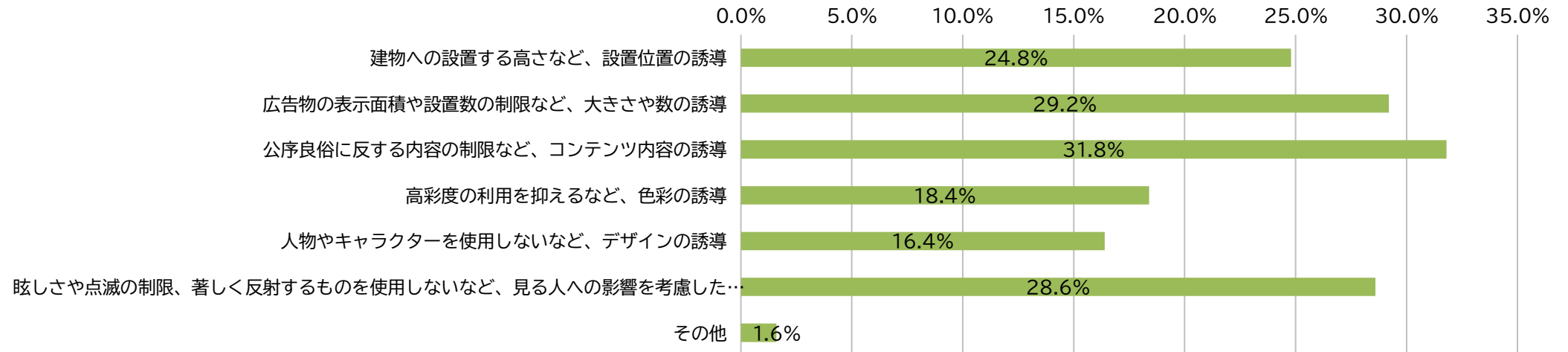
- すべてのエリアにおいて、回答者が最も関心を寄せた事項は「公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導」である。

(複数回答可、割合は回答人数500人より算定)

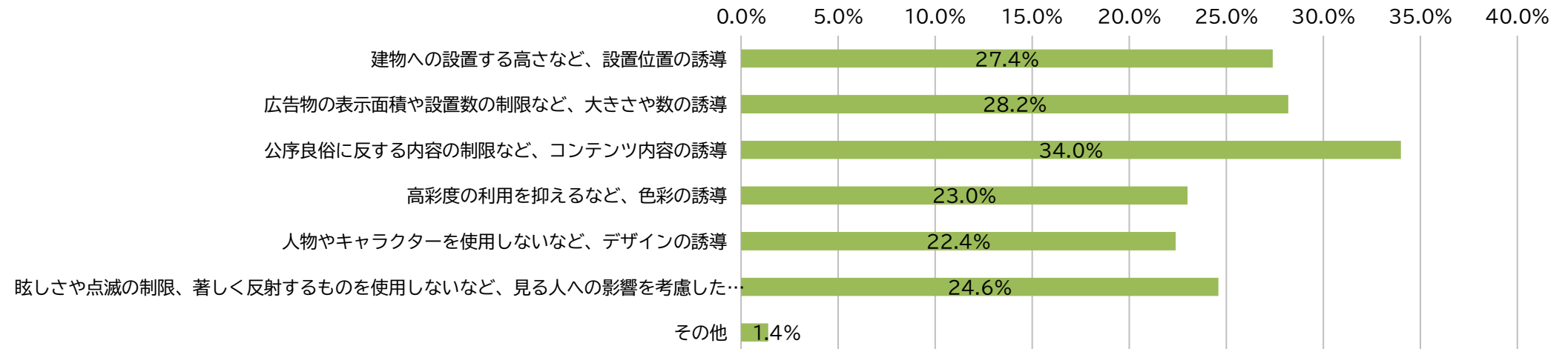
	建物への設置する高さなど、設置位置の誘導		広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導		公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導		高彩度の利用を抑えるなど、色彩の誘導		人物やキャラクターを使用しないなど、デザインの誘導		眩しさや点滅の制限、著しく反射するものを使用しないなど、見る人への影響を考慮した誘導		その他	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
区域1	124	24.8%	146	29.2%	159	31.8%	92	18.4%	82	16.4%	143	28.6%	8	1.6%
区域2	137	27.4%	141	28.2%	170	34.0%	115	23.0%	112	22.4%	123	24.6%	7	1.4%
区域3	135	27.0%	152	30.4%	167	33.4%	111	22.2%	91	18.2%	112	22.4%	7	1.4%
区域4	132	26.4%	151	30.2%	158	31.6%	88	17.6%	98	19.6%	122	24.4%	6	1.2%
区域5	116	23.2%	155	31.0%	183	36.6%	97	19.4%	83	16.6%	113	22.6%	7	1.4%
平均	129	25.8%	149	29.8%	167	33.5%	101	20.1%	93	18.6%	123	24.5%	7	1.4%

- 区域1 御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通（淀屋橋）の区間）・堺筋地区（土佐堀通（北浜）～長堀通（長堀橋）の区間）・四つ橋筋地区・なにわ筋地区・土佐堀通地区
- 区域2 中之島地区（中之島全域、土佐堀川及び堂島川・大川（天満橋～船津橋・端建蔵橋）、土佐堀川に面する敷地）
- 区域3 御堂筋地区（土佐堀通（淀屋橋）～中央大通（本町）の区間）
- 区域4 御堂筋地区（中央大通（本町）～長堀通（心齋橋）の区間）
- 区域5 御堂筋地区（長堀通（心齋橋）～難波駅前の区間）・堺筋地区（長堀通（長堀橋）～千日前通（日本橋）の区間）・国道2号地区

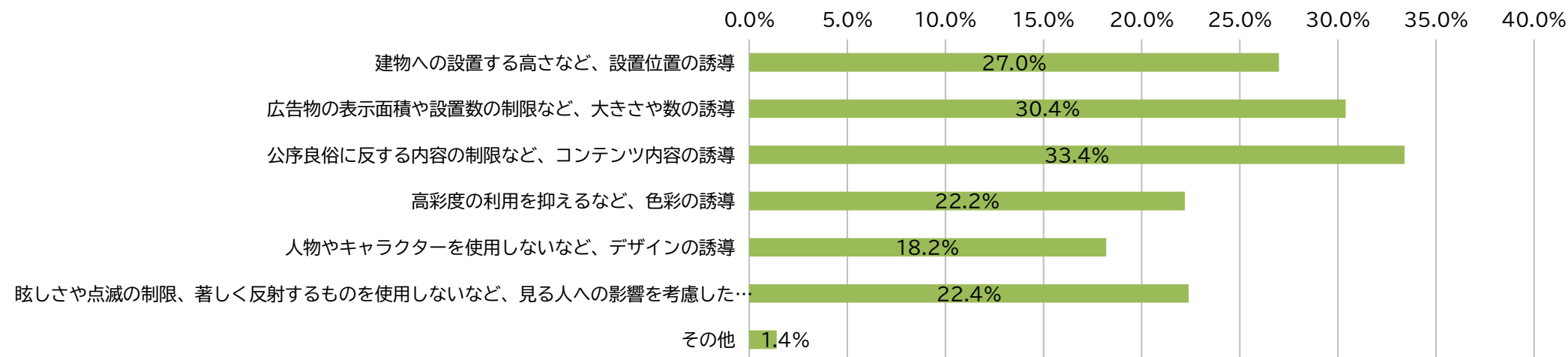
【区域1】 御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通（淀屋橋）の区間）・堺筋地区（土佐堀通（北浜）～長堀通（長堀橋）の区間）・四つ橋筋地区・なにわ筋地区・土佐堀通地区



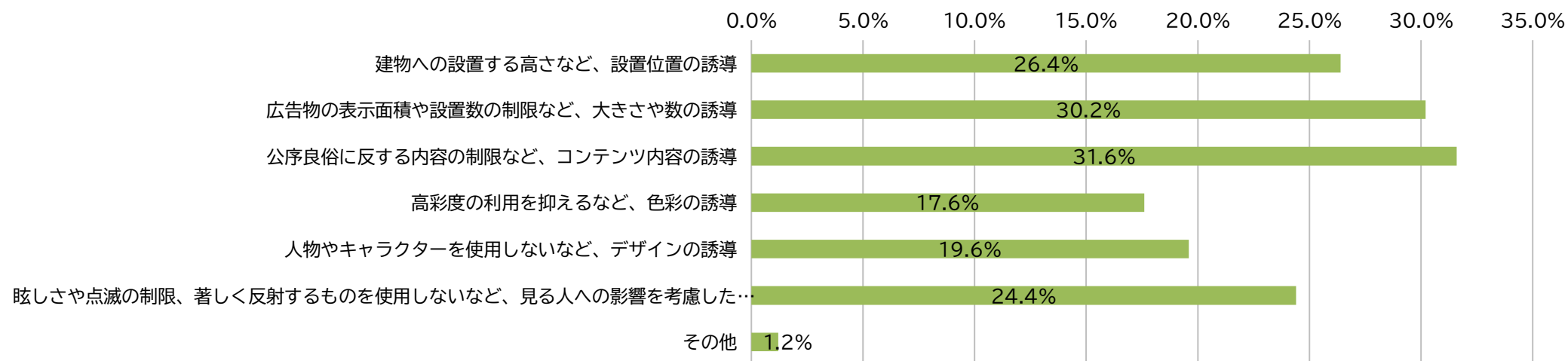
【区域2】 中之島地区（中之島全域、土佐堀川及び堂島川・大川（天満橋～船津橋・端建蔵橋）、土佐堀川に面する敷地）



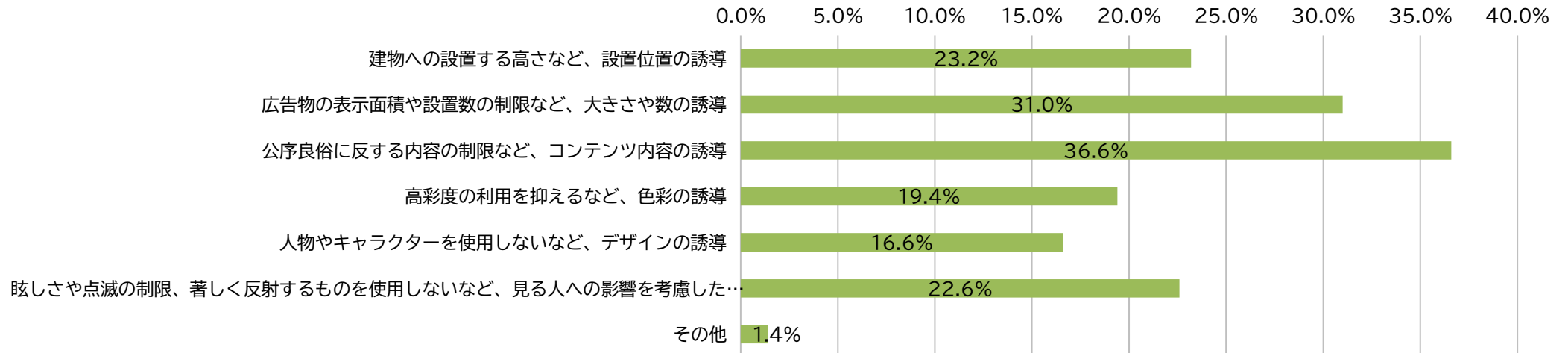
【区域3】 御堂筋地区（土佐堀通（淀屋橋）～中央大通（本町）の区間）



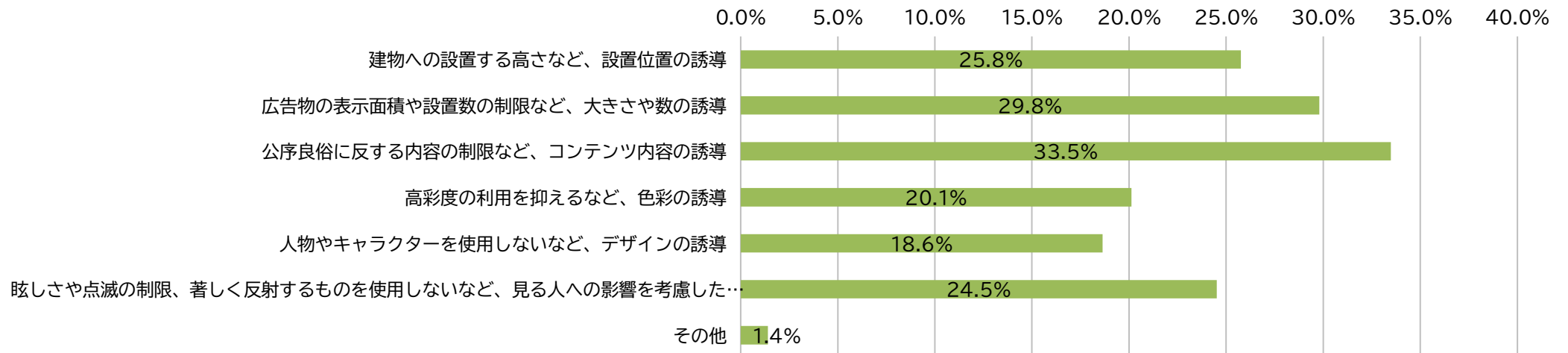
【区域4】 御堂筋地区（中央大通（本町）～長堀通（心斎橋）の区間）



【区域5】 御堂筋地区（長堀通（心斎橋）～難波駅前の区間）・堺筋地区（長堀通（長堀橋）～千日前通（日本橋）の区間）・国道2号地区



【平均】



大阪らしい景観づくりに関する調査

大阪市では、景観計画に基づき都市の風格や活力を高め、まちへの愛着や誇りを育む大阪らしい景観をつくることを目標に取り組んでいます。今後、これらの取り組みをさらに発展させていくため、「景観形成の現状」「景観施策の現状」「大阪らしい景観づくり」について、市民の方がどのようなご意見をお持ちなのかをお聴きし、今後の施策の参考とさせていただきます。

・本アンケートは、皆さまのご意見を集めることを目的としており、個人を特定できる情報は一切収集いたしません。ご回答内容は統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、安心してご回答ください。

・本アンケートの回答結果は、統計的に処理されたうえで、個人を特定できない形で二次利用（商用利用を含む）が可能なオープンデータとして大阪市ホームページ上で公開されます。

回答開始

基本質問1 性別の確認

- 1 男性
 2 女性
 3 その他

基本質問2 年代の確認

- 1 18～29歳
 2 30～39歳
 3 40～49歳
 4 50～59歳
 5 60歳以上

基本質問3 居住地（都道府県の確認）

大阪府

基本質問4 居住地（市町村の確認）

大阪市

基本質問5 居住地（区の確認）

ご選択/入力ください

次へ

(1) 大阪市の景観形成の現状について

Q1 大阪市内の景観は、全体的に、概ね10年前と比べてどのように変わったと思われますか。次の中からあてはまるものを1つお選びください。

- 1 非常によくなってきた
- 2 少し良くなってきた
- 3 変わらない
- 4 少し悪くなってきた
- 5 非常に悪くなってきた
- 6 わからない

Q2 あなたは、まちづくりを進める上で、魅力ある都市景観の形成はどの程度重要だと思われますか。次の中からあてはまるものを1つお選びください。

- 1 非常に重要である
- 2 やや重要である
- 3 あまり重要でない (→Q4へ)
- 4 まったく重要でない (→Q4へ)
- 5 わからない (→Q4へ)

Q3 魅力ある都市景観の形成が重要だと思われるのはどのような理由からですか。次の中から最もあてはまるものを1つお選びください。

- 1 都市格が向上し、まちのイメージアップにつながるから
- 2 大阪を訪れる人が増えることにより、にぎやかで活気のあるまちとなるから
- 3 不動産価値が向上するから
- 4 地域に愛着を持ち次世代に誇れるまちにしたいから
- 5 景観の良いまちで暮らしたい、または働きたいから
- 6 その他

Q4 大阪市内のどのような景観が好きですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 1 中之島や道頓堀の河川沿いの親水性のある水辺景観
- 2 靱公園や中之島公園などの緑豊かな緑地景観
- 3 天保山やコスモスクエアなどの海辺の景色
- 4 御堂筋や堺筋などのオフィスビルが建ち並ぶ都心部の街路景観
- 5 船場や夕陽丘などの近代建築や寺院などが集まった歴史や文化を感じるまちなみ
- 6 道頓堀や新世界などの個性的な看板によるにぎわい・活気のある景観
- 7 大阪城天守閣や中央公会堂など大阪のランドマークを望む象徴的な景観
- 8 中崎町や南堀江などの個性ある界隈性のあるまちなみ
- 9 大阪駅周辺や中之島などの大規模開発による新しい洗練されたまちなみ
- 10 長堀(心齋橋)周辺のブランドショップが建ち並ぶお洒落なまちなみ
- 11 うめきた公園やなんば広場などの都心部の憩い・ゆとりのある景観
- 12 北新地や道頓堀などの飲食店が連なる賑やかな歓楽街
- 13 戸建住宅や低層マンションを中心とした閑静な低層住宅地
- 14 身近な市場や商店街のある庶民的なまちなみ
- 15 特になし
- 16 その他

戻る

次へ

(2) 大阪市の景観施策の現状について

Q5 大阪市では、景観計画の重点届出区域等の建物を対象に、道路からの後退距離や高さ、広告物の大きさなどの基準を設け、良好な景観の形成を図ってきました。これらのまちなみの現状について、あてはまるものを1つお選びください。

1 御堂筋地区（大阪駅前～土佐堀通（淀屋橋）の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

2 御堂筋地区（土佐堀通（淀屋橋）～長堀通（心齋橋）の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

3 御堂筋地区（長堀通（心齋橋）～難波駅前の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

4 堺筋地区（土佐堀通（北浜）～長堀通（長堀橋）の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

5 堺筋地区（長堀通（長堀橋）～千日前通（日本橋）の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

6 四つ橋筋地区（大阪駅前～千日前通（日本橋）の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

7 なにわ筋地区（国道2号～千日前通（日本橋）の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

8 土佐堀通地区（なにわ筋～谷町筋の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

9 国道2号地区（なにわ筋～御堂筋の区間）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

10 中之島地区（中之島全域、土佐堀川及び堂島川・大川（天満橋～船津橋・端建蔵橋）

- 1 良好な景観である
- 2 良好な景観ではない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

戻る

次へ

(3) 大阪らしい景観づくり

Q6 屋外広告物は、無秩序な状態で反乱すると景観に悪い影響を与える可能性がある一方、デザイン的に配慮された広告物を計画的に配置することにより、秩序あるにぎわい景観を生み出すことも可能です。大阪市では、景観計画の重点届出区域等において、良好な景観形成に資するデザイン性の高い屋外広告物となるよう、位置、大きさ、意匠（例：けばけばしい色彩や人物キャラクター使用不可等）の基準を設け、景観誘導を実施しています。このような屋外広告物に対する景観誘導の基準について、どう思われますか。次の中から最も当てはまるものを1つお選びください。

- 1 景観を阻害する広告が多く、基準をさらに強化すべき
- 2 良好なまちなみ景観につながっており、現状の基準のままで良い
- 3 一部の地区については、基準を緩和しても良いと思う

規制誘導を緩和しても良いと思う区域：具体的にあれば

- 4 地域団体等が主体となって自主基準を設けていれば、大阪市の基準は緩和しても良いと思う
- 5 その他
- 6 わからない

Q7 景観計画の重点届出区域等における広告物について、良好な景観形成にとってどのような景観誘導が重要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

1 御堂筋地区(大阪駅前～土佐堀通(淀屋橋)の区間)・堺筋地区(土佐堀通(北浜)～長堀通(長堀橋)の区間)・四つ橋筋地区・なにわ筋地区・土佐堀通地区



- 1 建物への設置する高さなど、設置位置の誘導
- 2 広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導
- 3 公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導
- 4 高彩度の利用を抑えるなど、色彩の誘導
- 5 人物やキャラクターを使用しないなど、デザインの誘導
- 6 眩しさや点滅の制限、著しく反射するものを使用しないなど、見る人への影響を考慮した誘導
- 7 その他

2 中之島地区(中之島全域、土佐堀川及び堂島川・大川(天満橋～船津橋・端建蔵橋)、土佐堀川に面する敷地)



- 1 建物への設置する高さなど、設置位置の誘導
- 2 広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導
- 3 公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導
- 4 高彩度の利用を抑えるなど、色彩の誘導
- 5 人物やキャラクターを使用しないなど、デザインの誘導
- 6 眩しさや点滅の制限、著しく反射するものを使用しないなど、見る人への影響を考慮した誘導
- 7 その他

3 御堂筋地区（土佐堀通（淀屋橋）～中央大通（本町）の区間）



- 1 建物への設置する高さなど、設置位置の誘導
- 2 広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導
- 3 公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導
- 4 高彩度の利用を抑えるなど、色彩の誘導
- 5 人物やキャラクターを使用しないなど、デザインの誘導
- 6 眩しさや点滅の制限、著しく反射するものを使用しないなど、見る人への影響を考慮した誘導
- 7 その他

4 御堂筋地区（中央大通（本町）～長堀通（心斎橋）の区間）



- 1 建物への設置する高さなど、設置位置の誘導
- 2 広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導
- 3 公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導
- 4 高彩度の利用を抑えるなど、色彩の誘導
- 5 人物やキャラクターを使用しないなど、デザインの誘導
- 6 眩しさや点滅の制限、著しく反射するものを使用しないなど、見る人への影響を考慮した誘導
- 7 その他

5 御堂筋地区（長堀通（心斎橋）～難波駅前の区間）・堺筋地区（長堀通（長堀橋）～千日前通（日本橋）の区間）・国道2号地区



- 1 建物への設置する高さなど、設置位置の誘導
- 2 広告物の表示面積や設置数の制限など、大きさや数の誘導
- 3 公序良俗に反する内容の制限など、コンテンツ内容の誘導
- 4 高彩度の利用を抑えるなど、色彩の誘導
- 5 人物やキャラクターを使用しないなど、デザインの誘導
- 6 眩しさや点滅の制限、著しく反射するものを使用しないなど、見る人への影響を考慮した誘導
- 7 その他

戻る

アンケートを提出